大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可
(日刊) 二十七日發行 昭和八年六月二十八日 新京日日新聞 (水曜日) 第三千七百六十八號 (一)

夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢
郵税 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話 三〇〇〇・三三二五・二三二番
發行人 十河榮忠
編輯人 松本 男
印刷人 谷啓二郎

新京日本橋通一九 奉天春日町 中谷時計店 貴金屬寫眞機カメラ

歳入の增加は 治安維持を物語る
星野財政部總務司長語る

滿洲國大同二年度豫算は既に各部總務司長會議に諮り二十八日の臨時閣議に上程の運びとなつたが右につき星野財政部總務司長は次の如く語つた

各部總要求額二億一千七百萬圓に大削減を加へ歳出總額一億四千三百萬圓となつた、これは建國早々で未だ積極的豫算を許さず免債政策を排除したものである、歳入總額は昨年より二千萬圓程度の增加を豫想して居たが事實は官產、官業、租稅、雜收等に於て約三千萬圓增加した、これは明らかに國內の治安の躍進を物語るものである、それから滿洲國の關稅制度確立して滿一ケ年を經過したがその間健實なる發達を爲して來た滿洲國の輸出入稅制については日本內地各方面に種々改正要望の聲を聞くが、滿洲國としては急激な改正は行はないと思ふ

國道建設計畫 根本方針決定
第一回國道會議で

滿洲國々道建設計畫に於ては大同一、二年度國道建設計畫につき之が第一回國道會議を開催、國道計畫根本方針につき左の如く決定を見た

第一、國の直轄建設する道路
一、國都と主要都市間道路
二、主要都市相互間道路
三、縣城相互間道路
四、國防、治安維持、產業開發等の爲め國として特に必要なる路線
五、以上路線と他の交通機關の主要驛とを連絡する路線

第二、道路構造規準
一、現在の規準案通りとす

第三、大同一、二、三年度國道建設實施計畫
一、五ケ年計畫滿洲國國道路網を設定しその要旨により就中急を要する道路を考査し實施路線を選定する事
二、可成路線の普及を圖る事
三、鐵道、水路等を此際可成道路網の一部として利用する事
四、之が建設費總額として一千五百萬元を計上す

露領アルテム 炭坑の窮狀

【ハルビン二十六日發國通】最近露領アルテム炭坑より滿洲國に逃亡し來れる一勞働者の談によれば同炭坑の恐るべき窮迫狀態が暴露された、即ちアルテム炭坑の勞働者は約三萬人であるが、その生活狀態は酸鼻を極めてゐる、勞働者は一日平均三百六十プードの定量を採掘すれば一日七百瓦の粗惡なパンを與へられる約束になつて居り、その定量に達せぬものは減食を餘儀なくされ、僅か四百五十瓦の配給に甘んじなければならぬ、從つて自然管理者と勞働者間の感情は險惡化し、ゲ、ペ、ウは工人に對し絕えず監視の眼を光らせてゐる、勞働賃銀は一ケ月二百五十ルーブルで之は一見多額の樣であるがその中の六十乃至七十ルーブルは公債、共產黨會費、宣傳費、クラブ費等の名目で天引されてゐる、右の月收を以つてしても日常の食糧品に事缺ぎ、長靴を馬鈴薯やパンと交換するといふ有樣で、アルテム炭坑の產出炭は大部分浦鹽に送られてゐる

奉天の見本市
例年より盛大に行はる

【奉天二十六日發國通】來る七月二十八、九、三十の三日間に亘り奉天に於て見本市が開催される事は既報の通りで之が準備に就ては關係當局に於て着々準備を見つつあり昨年當地に於て開かれた見本市よりも相當大掛りなものらしく今日迄內鮮方面よりの出品申込者は三百八十三に達して居る

奉天東陵の 水田工事完了

【奉天廿六日發國通】東陵附近に於ける廣大なる水田計畫は、奉天實業廳十數年來の懸案であつたが、之が水利工事は同陵の一部に喰入り、陵の神聖を侵すとの見地から實行されなかつた處、執政の民を思ふ深慮から特別許可を與へることとなり本年春以來十六萬圓の經費をかけ、着々工事を急いで居たが、此頃竣工するに至り、來る三十日午前十一時より、東陵に於て盛大なる落成式を擧行することとなつた

愛國婦人會 奉天支部成立

【奉天廿六日發國通】愛國婦人會では、今回日滿親善の見地より、奉天にも支部を設けることとなり、支部長には蜂谷奉天總領事夫人を推薦、昨日午後三時より奉天署議堂に於て之が發會式を擧行することとなつた

各將星着京

關東軍管下部隊長會議出席の爲め坂本中將、松木中將、安藤中將服部少將、宇佐美少將の各將軍は二十六日午後七時五十分「ハト」にて一齊に來京した、驛頭は幾多の武勳ある各將星を歡迎すべく小磯參謀長、岡本副長、橋本憲兵司令官を始め關東軍首腦部並に滿洲國要路各機關代表者其他官民多數溢るるばかりの出迎へだつた、ホームに降り立つた各將星は寫眞班のフラッシュを浴びながら莞顏に笑を浮べて盛大な歡迎に應へつつ貴賓室に少憩次いで夫々自動車に分乘して宿舍たる各旅館に落付いた、各將星の宿舍は左の如くである、松木中將滿洲屋旅館、坂本中將安藤中將滿蒙旅館、服部少將新京旅館宇佐美少將國都ホテル

滿鐵正副總裁 近く歸任

【東京二十六日發國通】株主總會出席のため滯京中だつた八田滿鐵副總裁は七月二日林總裁は三日東京驛發歸任の筈である

王子製紙 配當一割可決

【東京二十六日發國通】王子製紙は二十六日午後二時より工業俱樂部で總會を開催配當一割を可決した

『禮教事業概要』脫稿
近く文教部より配布

滿洲國文教部社會教育科に於ては大同元年度に於て調査したる全滿社會教育並に宗教に關する一切の資料に就いて整理中の處この程完了を見たので之をパンフレット『禮教事業概要』として近く發表配布する事となつた

滿洲の表玄關 大連から見た
(一) 滿洲國發展テンポ

建國以來の滿洲國の建設事業は、果して進行しつゝあるか？理想の王道樂土は眞に實現して居るか？建設に參加する人材、樂土を慕つて來る民衆果して幾何ぞ。建設に要する物資、王道の下に生を樂しむ民衆の消費する物資の動きは如何？滿洲の表玄關大連を通じて見たる之等人と物の動向は如何

先づ第一に、滿洲國とは切つても切れぬ密接な關係にある日本人の或は建設事業に參加のため、或は產業開發のため、各種の企業を營むための往來を如實に反映する大阪商船會社の定期航路による渡滿者と、離滿者の動きを見るにこの事は、事變前商船會社の阪神—大連間の就航船五隻、隔日十五航海で充分運べたものが、建國後往來者の激增で間に合はず、昨年の四月新造船「うすりい丸」を配して六隻となしたが、それでも日に日に增加する渡滿者を運び切れず本年四月から「しあとる丸」「たこま丸」の二隻を更に增配し尙一層の運輸能率を上げるため、從來の一船一航海十二日を、大阪碇泊三日を二日に縮め、十一日と改正し、就航船八隻、一ケ月二十三航海とし實に八航海五〇%以上の增航となつた事實丈けでも如何に日本人の滿洲熱が昂騰して居るかを物語るものであるが、この狀勢を一層明瞭にするため事變前並に事變後今日に至る乘客數を表示して見やう

大阪商船日滿定期船々客表（商船會社調査統計）

年度	離滿者 人	來滿者 人	滯滿者 人	來滿者の離滿者に對する比率
昭和三年	三三、二三六	三九、六四四	六、四〇八	一一九%
同四年	三〇、八五五	四五、六八五	一四、八三〇	一三三%
同五年	三七、九一一	四五、一六三	七、二五二	一一六%
同六年	三五、〇五九	四一、四九一	六、四三二	一一九%
同七年	四八、二五〇	六一、三三六	一三、〇八六	一二五%
八年一月	二、九四七	四、〇七九	—	—
同二月	二、一六二	五、〇〇五	—	—
同三月	四、九四七	八、八九二	—	—
同四月	五、三五三	一一、四六七	—	—
同五月	五、六一九	九、八九七	—	—
五月間合計	二〇、九六八	三九、三三〇	一八、三六二	一八八%

右の表で明瞭なやうに、渡滿者の數も離滿者の數も、滿洲事變以來、滿洲國の基礎が固まり始めた昭和七年を轉期として非常に增加して居る、本年度の如きこの五ケ月間に渡滿者の數は三萬九千人以上にも達し、昭和三年度の十二ケ月間に早くも匹敵して居る事變前政友會の對支積極政策の影響で滿洲熱の高かつた昭和四年度に於てさへ、渡滿者、離滿者を合して七萬六千五百四十人、滯滿者は一萬四千八百卅人で、渡滿者の三三%に過ぎなかつたが、昭和七年には、渡滿、離滿者合計十萬九千五百九十六名、滯滿者は一萬三千八十六名の多數を示し、渡滿者の五三%が滿洲國に安住して建設事業に、或は其他の事業に從事して居るのである

滿洲國の治安の回復、建設事業の進行と共にこの傾向は益々著しく、本年五ケ月間の渡滿者は三萬九千餘名、その八八%は滿洲に定住するのと認められるのである。

斯の如く渡滿の總人員が激增し、しかもその滯滿者の率が益々增大する事は言ふまでもなく日滿の政治的、經濟的融和、共存共榮の實が愈々昂揚しつゝある事の證左に外ならない

尙日本人の渡滿の經路は朝鮮經由の陸上げがあるから商船會社の定期船による渡滿者だけが全部を示すものではないが、陸路と雖も渡滿者と離滿者の割合は大體海路と同じ傾向を示すものと認められてゐるから、事變以來の渡滿者として滯滿者の數は一層多數に上るであらう

珠玉を碎く
新興キネマ上映
吉井勇
(高根秀浩畫)
(三十九)
默會 (十)

「麗子のことで……。ライオンの女給をしてゐたつてことかい」

英一は聞迫されたのに默して、やゝ反抗的な態度で訊いた。が、大貫はやつぱり冷やかな微笑を續けながら、

「なあに、そんなことぢやありやしない。それはもうこの間君に話したぢやないか」

「うん、聽いたよ。それぢやあ、どんな話なんだ」

英一はやつぱり彈ね反すやうな調子で言つたが、しかしその胸は氣懸されるやうな不安の感に戰いてゐた……。

「そりやあね、あるひはこんなことは永遠の秘密として、おれの胸にしまひ込んで置けばいゝかとも思ふんだが、しかしそれぢやあおれの友情が許さないんだ。多分こんな話を聽くと、君は氣持を惡くするだらうと思ふけれど、しかしこれはおれが君に對する友情から出た言葉だと思つて許して呉れないか」

「解つたよ。早く話し給へ」

英一は何だか苛々して來たので慫つたやうな激しい語氣で言つたが、大貫はわざと相手を焦らしてゐるのではあるまいかと思はれる程落付き拂つて、悠然と英一とは向ひ合せ椅子に腰を掛けてから、徐に衣兜から卷煙を出してそれに火を附けて吸ひ始めた。

と、英一はもどかしさうにもう一度、

「おい、何うしたんだ。早く話さないか。友達を焦らすといふことが、君のいふ友情のひとつなのかい」

「はゝゝゝ、そんな友情があつて堪まるものか」

さう言ひながら蒼白い煙を吐き出しながら、

「いや、實はね、あの麗子は昔僕に惚れて、そりやあ大變だつたことがあるんだよ」

「ふうん、あの女が君に……」

英一はあからさまに不快の色をその面に漲らせながら言つた。

「そりやあ何かい、あの女がまだカフエーライオンにゐた時分のことかい」

「さうだ。あすこでお秋といつてゐる時分だ」

「さうか……。あの時分の君に、さういふ女は數へ切れない位あつたらう」

大貫は昂然と肩を聳やかしながら、その時代を懷しむもののやうに嘯きをして、

「あつたね、そりやあつたよ。しかしおれはその時代から女性といふものを輕蔑してゐたから、おれの方からは一人の女にだつて惚れなかつたよ」

が、口ではかういつてゐるものの、大貫の顏には、何處かしら底寂しい色が動いてゐた。

「ふうん、さうかい。しかし惚れないといふことは、あんまり自慢にもならないことだぞ」

「さうさ。そりやあ自慢にもならないこと位知つてゐるよ。しかし君にはまだ女を滅茶々々に蹂躙するといふことが、どんなに氣持のいゝものだかといふことは解るまい」

「解らないよ。しかし僕はそんな心持は解らなくつてもいゝ……」

「はゝゝゝ、しかし今に解る時が來るよ。二三度女に棄てられて見たまへ。だん〳〵さういふ心持ちが解るやうになつて來るから……。そして結局永遠の獵奇者が一人出來るんだ」

「さうか。果して君は今幸福なのかね」

大貫は今度は明かに冷笑を頰に浮べながら、

「さういふなら僕の方からも伺ひたいね。今君は事實幸福だと思つてゐるのかい」

英一はそれには答へずに、默つてぢつとこの放蕩兒の窶れた顏を見詰めた。

日日案內
三行 一回金二十錢 一週金一圓
被雇度 五行 一回金三十錢 十行 一回金八十錢 一週金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

將棋教授 定跡……指手筋等、懇切指導 三段 宮本金三 詳細は電話三一五九、富士町三入吉へ

尺八指南 都山流 初心の方歡迎す 師範 西田方山 (ヤマトホテル裏)

土地、家屋賣買並に仲介 住宅、結婚 右親切に御紹介致します 電話讓り物有り 新京室町二丁目一番地 紹介處 萬成社 電四八八四番

賣家有り カフエー向きに好的 詳細は電話三三二六番へ

讓店 今盛業中の下宿屋稼業の爲め讓る御希望の方は午前中滿日館へ御來談あれ 東方保明祝町五丁目角 電話三八〇二番 滿日館

電話賣買と金融 日之出町二ノ十四 東京マツチ社

質 貸出勉强、保管確實 流質品 各種洋服オーバ其他色々 本店 大連 博多屋新京支店 新京祝町二丁目七ノ四

造花及生花 神佛具 道具一切 加藤葬儀社 新京祝町二丁目 電話三三一〇八番

金銀 潰金 高價買入 東二條通り廿五 横濱屋眞店

京染洗張專門 電話二六二〇番 にしきや 消防隊橫入

洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本所 電話三三三四番

店員入用 自十五歲至廿三歲迄寫眞と經驗ある者市內に保證人を要す 吉野町二 乾販賣部 電二三九〇番

電話急讓 委細在社

運命の鑑定
我國豫言界の泰斗 東洋性相學會長 タアーイナカ外史先生親鑑
前總理大臣 高橋是清閣下日く……… 進化哲學は眞に人生行路の羅針盤なり
不思議にあたる百發百中
雄志を抱いて滿洲に空しく日を送る人、事業前途の方針に迷へる人家庭の災害結婚の良否其他人間世渡諸問題即座に解決し暗黑より光明へ………
機を逸せず御越しあれ 時は金
注意 鑑定は一人宛故絕對秘密は他に洩しません
期間 自六月二十一日朝八時 迄六月三十日晩九時
新京日本橋通り驛前 旭ホテル內

外用常備藥 一 二 三

皮膚病征伐には
何はさておき「一二三」を御使用下さい。さしも、あなたを惱ました皮膚病も根絕よく征伐出來るであります！
「一二三を患部に塗込むと汗や水等に効力を減殺される事なくかゆさ痛さの不快を一掃し短時日に病菌退治の目的が遂げられます。」
主効 田虫、いんきん、水虫、しつ、ひぜん、しらくも、はたけ、吹でもの、たゞれ、糸かせ、濕疹、凍瘡、切傷、火傷、胎毒
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 二圓
全國有名藥店にあり
實効散本舖 師岡天然堂 東京神田明神下 振替東京一一七二三番

北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
一敦賀ヨリ東京へ國際列車一
滿洲丸 雄基・清津出帆 每六・十六・二六日(月三回)
天草丸 雄基・清津出帆 每二・一二・二二日(月三回)

北日本汽船株式會社 代理店 北鮮運輸

最上白米 特等醬油 清酒、木炭 今田商店 電話三三九三番

初心者ニハ御電話次第御指導ニ參上致シマス
「カメラ」と「ガクブチ」は 乾寫眞舘販賣部を
新京吉野町二丁目 電話二三九〇

新荷着 洋傘 日傘 ショウル ステツキ
レート化粧品代理店 百貨店 金泰洋行 電話二三五九番 二三八八番 振替大連三四三番

割箸 製箸各種 妻楊子 人造皮包 箸袋 ナフキン
製造卸商 森本製箸工場 大阪市浪速區稲荷町二

北鐵讓渡交涉の經過

ポーツマス條約で北鐵は露國の手を離るべきだ 外字新聞記者の正論

（東京二十六日發國通）北鐵交涉開始の折柄シカゴ、デイリーニユース外國特派員ジユリアス、ウツド氏は本日東京で右鐵道建設に關する露淸祕密條約の內容を發表し注目されて居る、即ち

右條約の第四條に依ると

支那政府はロシヤ陸軍が侵略される懼ある地點に接近するを容易ならしむるため、黑龍江省と吉林省とを橫斷して浦鹽の方向に一條の鐵道を建設するに同意する

とあり、北滿鐵道は日本攻擊の爲建設せるものであつて、日本で右密約を當時知つて居たなら當然一九〇五年のポーツマス會議で右鐵道は勿論滿洲をも取つて居たかも知れない、今頃賣買交涉等は起らなかつたであらう

尙ほ同條約の正式寫はアメリカの國務省で保管して居ると發表して居る

三國間の挨拶あつて 交涉方法協議 交涉第一日の收穫

（東京廿六日發國通）過去半世紀に亘り日露兩國外交の癌となつて居た北滿鐵道の買收讓渡を協議すべき日、滿、ソ三國の歷史的會議は二十六日午後二時より代務次官官舍食堂大廣間に開會され、本日の會議出席者の顔觸は

△日本側　內田外相、重光外務次官、東郷歐米局長、西歐米第一課長、宮川書記官、清水囑託、陸軍鈴木中佐

△滿洲國側　丁士源公使、大橋外交次長、北鐵代表沈瑞麟

△ソ聯側　駐日大使ユレニエフ、極東部長カズロフスキー、北鐵副理事長クズネツオフ、他隨員

の諸氏で開會劈頭先づ內田外相より日本語で、今日ソ滿兩國代表者が北滿鐵道賣買交涉のため東京へ

『參集』せられたるに對し、歡迎の挨拶を述べ、兩國代表が隔意なき意見の交換に依つて速かに目的を達成せられんことを希望し、更に本會議は之を全く純粹の商業的交涉に止めらるべきを併せて望み、宮川書記官が露譯、清水囑託が滿洲譯し、終つて駐日大使ユレニエフ氏より、今回の交涉開始に至るまでの外相の斡旋の勞を謝し、之を日本語並びに滿洲語に通譯し、更に滿洲國側代表丁士源氏より、同じく外相に謝辭を述べ、滿洲國としては、今回の交涉には充分誠意を盡して解決に努力する意向なるを

『表明』之にて三國側の正式挨拶を終り、日本側は外務省の西歐米局第一課長、陸軍省の鈴木中佐をオブザーバーとして殘し、全部退席した上、改めて滿ソ兩國代表間だけで第一日會議に入り、大体次の點に關する打合せを行つた

一、今後に於ける交涉の方法はなるべく非公式に隨時會合のこと

一、必要によつては、日本側の出席をも懇請することあるべし

一、尙其他の議事進行方法

右にて記念すべき第一回北鐵讓渡會議は午後四時過散會した

今日は休み

（東京廿六日發國通）北鐵讓渡會議は午後四時散會し、明二十七日は休會、二十八日午後第二回會合を開くに決定した旨午後七時半公表された

交涉開會日 三國首腦演說要旨

（東京二十六日發國通）本二十六日開會の北鐵讓渡交涉打合せ會合に於ける日、滿、蘇三國首腦の演說要旨左の如し

―內田演說―

此の度政府が北鐵を日本又は滿洲國の何れかに賣却したき旨を提議されたのは、ソ聯政府が極東の新事態に就き充分考究を遂げられ、同國鐵道賣却により日滿兩國との平和關係を增進せんとする意圖に出られたことを信ず、日本は本問題に對しては、仲介斡旋の勞をとるに在り、帝國政府としては本日交涉開始により此處に仲介斡旋の第一段たる仕事が終つたが、今後交涉の進捗につれ、更に必要の場合は適當な方法により、何時にても斡旋の任務を盡さんとする用意がある

―ユレーネフ大使演說―

當時の政府は北鐵がソ、滿、日三國間の紛爭の禍根となりたる事を考慮し、日本政府に對し同鐵道賣却の方法により問題の根本的解決を爲すため交涉する用意ある事を通報した

ソ國提議の根本は、日本との友好關係を增進せんとする願望及平和の確保である

―丁士源駐日公使の演說―

當時北鐵は舊帝政ロシア極東政策の遺物で、今日に於ては不自然なる形態で運行されてゐる、斯の如き鐵道が我國に存在するは紛糾を生じ易きに鑑み、その經濟的價値は微少であつても、條件さへ適當であるなら、此際ソ聯側の權利を讓受ける事に異議ない

會議の經過は コムミユニケとして發表

（東京二十六日發國通）大橋次長と露西亞大使館スピルワチツク參事官は午前十一時外務省に重光次官及東郷歐米局長を訪問して午後二時開始の鐵道交涉の打合せの結果開會に於けるユレーネフ大使、丁士源公使の挨拶並びに今後の會議の經過を外務省よりコンミユニケとし、發表することを決定十一時半辭去した、其際ピルワチツク氏は邦人漁夫殺害問題の露西亞側の調査を報告した

今は反古の 露淸密約暴露さる 日本への攻擊のため建設

（東京廿七日發國通）東京朝日は昨二十六日の夕刊並に本二十七日の朝刊に於て問題の北滿鐵道が舊ロシア帝國に依り日本に對する攻擊の意圖を以て當時露淸兩帝國の秘密條約の一部として建設され、而も其建設費は事實フランス側から投資されたものなることを報じ、當時の經緯並に露淸密約成文を發表、詳細報導を揭げ居る、殊にシカゴ、デイリーニユース特派員ジユリアス、ウーツド氏の筆に成る報導を揭げて居るが、ウーツド氏の報ずる處に依れば、此機會に露淸密約の公式な寫として公認された唯一のものはワシントンの米國々務省內に保管されて居るものであると云ふことであるが此の寫はワシントン會議の後日の收穫として到來したものである

ワシントン會議で當時の國務長官ヒユーズ氏は支那代表部から接受した、露淸密約の職文要約なるものを朗讀し、全文は追つて入手するであらうと言明した、其後此全文はワシントンに到着、今や米國々務省の書庫に納まつてゐるが全文は僅かに四百語、其最も注目すべきは第四條で淸國政府はロシヤ國陸軍が侵略せられる懼ある地點に接到する事を容易ならしめ且其兵站集散確保の爲淸國黑龍江省及び吉林省を橫斷してウラヂオ方面に一條の鐵道線を建設する事に同意する云々とある

組織委員會成る

（東京廿七日發國通）愈々來る二十八日より正式商議に入ることになつた、北鐵讓渡交涉の圓滿なる諸事進行と連絡のため、二十六日の第一回正式會見で、蘇、滿兩國より極東部長カズロフスキー、大橋外交次長を夫々專任更に斡旋役として之に歐米局第一課長西春彥及陸軍中佐鈴木貞一氏を加へて組織委員會を構成したが、右委員會は本會議と並行或は單獨に本交涉の基礎的自由討議を行ふものと觀られる

平津の排日貨 當局の不取締で又復擡頭 鉛筆一本も渡らぬ

（北平廿六日發國通）停戰協定後に於て一時鳴を鎭めた平津一帶の排日排貨運動は又復頭を擡げ出し、當市華商には日本品は鉛筆一本さへ直接渡らない現狀で、これは例の救國排日團体と失業商人の惡辣な潛行的陰謀たること判明したが、支那側官衙では和平協定に事態をカモフラージして一向これを取締らうともせず益々排日貨潛行運動は深刻化しつゝあり

沽源を恢復すると 方振武又强がる

（奉天廿六日發國通）實化に在る方振武は去る二十三日附で又左の如き通電を發した

自分は馮玉祥總司令から直ちに軍隊を率いて沽源、多倫の恢復を命ぜられた、自分は吉鴻昌、鄧文等の部隊を率いて直ちに沽源多倫に向け前進すべし、同胞よ我抗日戰に合流せよ

馮玉祥說服に 閻錫山を說く ―蔣介石苦肉の策―

（北平二十六日發國通）南京來電によれば孔祥熙は今明日中に北平に來るが、これは蔣介石の命令を受けてチヤハル問題解決のためで、孔は北平で黃郛、何應欽と打合せの上太原に赴き閻錫山を訪ひ、閻をして馮玉祥を說服せしめる方策らしく最近軍費の調達成つて急に强くなつた馮の內情を知つてゐる閻が調停を引受けるかどうかは疑問視されてゐる

反蔣三角同盟結成の爲 廣東派區芳浦を北上に決定

（天津廿六日發國通）支那側某方面の情報に依れば西南執行部は廣東省財政廳長區芳浦を秘密裡に北上せしむることゝなつたが、右は馮玉祥と反蔣運動に關する商治のためその要務は東北、西北、西南の三角大同盟結成の促進を圖るに在ると云はれてゐる、而して右三角大同盟は南京政府を袋の鼠となし、次いで打倒南京政府の目的貫徹を期する爲三派の連絡と勢力の擴大を圖ることを先決問題とし潛行運動に入らんとしてゐるものであると見られてゐる

周天津市長は政整會參事に 後任は當分于學忠兼任

（天津廿六日發國通）天津市長周龍光の任に適任者無く種々噂が傳へられて來たが、確報に依れば昨廿五日午後北平政務整理委員會は命を發し、周を該會の參事となし、河北省主席于學忠をして市長を兼任せしめることにし既に周は事務の交替をなした

于學忠軍に監禁の 田中忠三氏來連

（大連廿六日發國通）去る一月十五日熱河の風雲急を告げる時于學忠軍に逮捕され軍事探偵の嫌疑で天津、塘沽間の支那部落に監禁され停戰協定成立後日本の抗議に依り釋放された田中忠三氏は、廿六日朝大連入港の天津丸で近親二名に護られ大連市聖德街に居住する實兄に賴つて來連したが、衰弱甚しく口もきゝ得ず僅かに無念の淚を流すのみであつた

長城外の一般住民 日本軍の永久駐屯を歎願

（奉天廿六日發國通）過般の日支停戰協定成立により第一線にあつた日本軍は續々長城線に撤退してゐるから一般住民は日本軍撤退せば再び暴戾なる支那軍進出し來り、漸く平和となれる關內も又これ等支那軍のため蹂躪されんと日本軍の駐屯方を希望してゐる、殊に密雲附近の支那商民は最近承德の我〇〇部に宛て日本軍の永久駐屯を請願して來た

その日く

外字新聞記者「北鐵はその性質上ポーツマス條約により露國の手を離るべきだ」といふ

□

リツトンやゝなのみが外人かと思つたら、仲々わかる男も中にはゐる

□

武器密賣の全貌けふ解禁、皇軍來暑に轉戰の日、極刑に處して可

□

新京百貨店の紛爭、新京唯一のビルの出來ごゝだけに目立つ、當局に斷乎處置を望む

日滿聯合の第二回治外法權撤廢促進協議 けふ特務部で開會

日滿聯合第二回治外法權撤廢促進協議會は廿七日午後二時より關東軍特務部會議室に於て日本側軍部並びに大使館關係官、滿洲國側司法、外交兩部各關係司長等出席の下に開催された今次の會議は第一回協議會の決定方針に基く滿洲國司法機關の充實特に裁判所並びに監獄の改善、特に思想、交通、國境警察の完備等の各部門の具体案を持寄り重要討議決定に入る筈で尙ほ今回は治外法權撤廢問題を專門的に研究しつゝある、特務部囑託齋藤良衞博士も出席する事となつて居り同會議の結果は日本の滿洲國に對する治外法權撤廢の時期に密接なる關係あるものとして頗る注目されてゐる

前線の將星を 一堂に會せしめた 關東軍兵團長會議 廿七日軍司令官々邸に於て

武勳赫々たる第一線の將星を一堂に會せしめた關東軍兵團長會議は二十七日午前十時軍司令官官邸に於て開催され先づ松木、西、廣瀨、坂本、井上、宇佐美、茂木、服部、各兵團長より武藤司令官に對し麾下部隊に關する狀況報告を爲すところがあり、[illegible]に於て[illegible]作戰參謀會議が開催され、齋藤第一課長を中心に[illegible]重要協議が遂げられた、尙午後一時から武藤司令官を中心に軍司令幕僚、各兵團長及び隨員參集、主管部隊に關する重要會議を行ひ、午後七時から軍司令官の招待會が開催される筈

世界に誇る 我海軍の新威力 伊號六八潛水艦進水式擧行

（吳二十六日發國通）昭和六年六月より吳工廠で建造中の伊號六十八、一等潛水艦は此の程完成し愈々二十六日午前十時大角海相、中村司令官その他關係官多數臨場の下に盛大に進水式を擧げた、世界に誇る同艦は吳鎭守府發表に依れば排水量一千四百噸長さ百米幅員八米速力水上二十ノツト、十時砲一門、水雷發射管六、機關銃一門、乘組員六十五名で我海軍の威力である

經濟會議 失敗を見越し 各省で對策考究 新市場開拓に主力を注ぐ

（東京廿六日發國通）經濟會議の前途は依然望み薄で會議の失敗は當然國際間の通商競爭の激化を招來する事になるが、我關係當局たる外務、商工、大藏三省では會議後の情勢に對する對策考究中で外務省では今後益々經濟外交に主力を注ぐべく左の諸點に關し特に研究を進めてゐる

一、新市場の開拓　滿洲國を始めアメリカ東部及び南部地方、近東諸方、南米のウルガイ、チリー及び太平洋諸島の各地方に對する本邦品の輸出を促進し、商務官の增員、輸出保障の擴度の活用等に依り、組織的且合理的な新通商市場の開拓、獲得に努むること

一、互惠主義の採用　新市場の開拓及び舊市場の維持に就いては相手國との間に關稅政策乃至輸入割當制度等に就き、必要ある場合は互惠協定を設定のこと但し最惠國條欵の機能の完全なる發揮に關する帝國年來の主張は終始原則として之を主張のこと

一、輸出統制の實施　本邦輸出業者間の無統制なる競爭及び投賣りの弊を排し現行輸出組合法を强制勸誘制度として、輸出統制を嚴重に實行せしむる、殊に海外市場に於ける投賣防止に就き有効なる手段をとること

一、對英、印關係　英國品との無理な競爭は能ふ限り避ける一方印度通商關係に就いても合理的妥協點を發見して解決すること更に日印問題が、カナダ、南阿濠洲等との通商關係に波及するを極力防止し、之等自治領政府との關係は互惠的に調整安定せしむること

シムラ會議に代表派遣 紡聯及綿糸布輸出組合より

（東京二十六日發國通）シムラ會議代表派遣問題に關し紡績聯合會の阿部委員長、宮島紡織聯理事は午前十一時商工省に中島商相を訪問し協議の結果、紡聯並に輸出綿糸布同業會より二、三名宛代表を派遣することに意見一致し、人選資格等は紡績聯合會に一任することに決した

人事往來

▲張實業部總長　二十六日午後四時三十分南行

▲岡田大佐（技術本部）二十七日午前八時來京

▲杉本中佐（關東軍司令部）同上

▲中村少將（第〇〇團長）二十七日午前八時三十分吉林へ

▲奧田大佐（關東軍司令部）二十七日午前九時南行

▲高柳中將（滿鐵顧問）同上

▲廣瀨中將（第〇〇師團長）二十七日午前八時三十分吉林へ

團体

▲新京市參事會員團十一名　二十七日午後四時來京

▲滿洲國教員養成員團百二名　二十七日午後十時大連へ

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分九
同　遠限	一八片一六分一二
紐育銀塊	三五仙八分一
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	四弗三仙八分七
米日爲替	二六弗五〇仙
米支爲替	二六弗三七仙
スチール株	五六弗八分五
アナゴンダ株	一六弗八分七

▲綿花

●米棉

現物	十仙四五
七月限	十仙三〇
十月限	十仙五七
十二月限	十仙七四
一月限	十仙八二
三月限	十仙九七
五月限	十一仙二三

●印棉

ブローチ	三三九留比
ベンゴール	二〇三留比
オームラ	一七〇留比

▲上海票金

昨止	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
本寄	[illegible]	[illegible]
步値	[illegible]	[illegible]

▲上海紐育向

賣直	[illegible]
買直	[illegible]

各地市場

▲大連金鈔

現物	[illegible]	[illegible]
寄付	[illegible]	[illegible]
步値	[illegible]	[illegible]
引上	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
出高	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式

大株新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
國新	[illegible]	[illegible]

新京市況

大豆　現物	[illegible]	
出來高	二車	
高粱　出來高	[illegible]	二車
小豆　出來高	[illegible]	一車

▲錢鈔（現物）

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
國幣對鈔票	[illegible]

不要品競賣廣告

一、乾電池外六十六件

二、下見　大同二年七月四日　自午前九時至午後三時

三、入札　大同二年七月五日　午前十一時

詳細ハ當局用度課ニ付キ承合ノ事

大同二年六月二十七日

吉長吉敦鐵路局

店員募集

一、年齡二十才前後

二、市內ニ保證人ヲ要ス

希望者履歷書持參本人來店有リタシ

日本橋通六三

金華號支店

會葬御禮

末松正實

新京銀座スズラン電燈建設紀念

夏物特別大賣出し

大割引、見切品、豊富、お買物は此好機會に

新京銀座（吉野町二丁目）

和洋雜貨商　廣春洋行　電話三〇五二番

輸入組合の購買傳票御使用大歡迎

よい菓子を安心して買へる店

森永チユウインガム

新京百貨店異變

福引賣出しに參加せぬとて 店を板圍ひにする その上窓はペンキで塗潰す

新京名物日本橋詰新京ビル新京百貨店異變……二十四日の朝新京ビル表入口を入つてすぐ右側の「なんでも均一店」が突如百貨店組合員のため板圍ひをめぐらされ＝營業＝全く不能に陷り遂に營業妨害として司法事件に移らうとしてゐる、事の起りは從來新京百貨店には十八の加盟店で組合を作り組合員の相互利益を目標に進んで來たが均一部の十錢、二十錢の品物を賣る店と五圓、十圓の商ひをする吳服部その他とは利益が相伴はないので兎もすれば均一部（山田繁市氏）では組合と行動を共にせぬことがあつた、そこへ二十四日から十五日間三圓の買上げに一本といふ福引賣出しを開始した、然るに均一部では十錢、二十錢の品で儲けの少ない商賣が、この上福引券を出すのはこまる、福引賣出しには加盟しないと頑張り初めた、從來から快からず思つてゐた組合側（組合長田村英雄氏）では「組合員として認めることは出來ぬ、板圍ひをして百貨店とは切り離せ」と＝全然＝評議忽ち一決表側の裝飾窓はペンキで塗りつぶし中からは入口横の方に二尺程を殘し板圍ひをして全く營業不能に陷らしめたこの仕打ちに憤慨した均一部では直ちに朝日通り派出所へ走り訴へ出た、同派出所からは石川首席巡査が相方の中に入り調停に立ち漸くのことで主人山田氏が歸るまで福引賣出しにも加盟するからといふことを條件に現場の板圍ひされたまゝ營業を續けることに話しが纏つた、然るに石川巡査の歸つた後組合側では「そんなことで承知出來るものか」とまたもや表横の二尺の入口をつぶし壁に添ふた處に入口をつけその上福引加盟の福引券を均一部から買ひに行つても賣らぬといふ＝仕打＝ちに出たので均一部ではこの上は堂々法の定むる處に從ひ爭ふの外ないと、錦州方面に出張中の主人山田氏に電報で急を知らせ歸京を待つてゐる

安い均一店で福引賣出し等 それに女給のサービス等は ＝山田商店辯＝

右に就き山田商店では語る 組合側の賣出方法は女給を雇入れて女給サービスをすることゝ、なほ割引福券は一個商店内で五十錢以上買上の方に差出すと云ふことになつてゐますが、私の方の商は御存じの如く陳列品は均一でありますから五十錢の品を賣上げることは容易でなく、又店内に女給を雇入れてサービスをすることも面白くないため皆樣に反對した譯です、兎に角主人が不在中であるから歸り次第主人から組合側に對してお話をする筈で、種々お願をしたにかゝはらず二十四日午後九時ごろ私の店に板をはりまはし強制的に營業を妨害した譯です

組合規定を無視するから 除外したまで ＝組合側の意見＝

組合側では語る 組合が出來てゐる以上組合規定に服することは當然で、それの出來ないやうなものは組合とは別個に營業すればいゝわけです、故に金のかゝらぬやうこちらで板圍ひをしてやつたまでゝす大体我々組合員が高い宣傳費を負つて客を吸收する、それを入口に居つて宣傳費も負擔せずいゝ顔で儲けられた日には組合として立つ瀬はありません、決してどこから聞かれてもはづかしいことではありますまい

賓洋行閉口

古新京百貨店の家主さん賓洋行では語る 家主としてもこまつた問題でいろいろ相方の間に入つて調停してゐますが聞き入れられず、こまつてゐます組合側としても十分の理由あり非常に強硬ですし、山田さんの方は主人の留守中のことで氣の毒にも思つてゐます、いづれ當局の方にお願ひして圓滿に解決したいと思つてゐます

遂に司法事件に 倉田、井上兩警部臨檢 斷乎組合側を處分せん

右新京百貨店内の紛爭事件に關し新京署からは二十七日倉田司法主任、井上保安主任、河本警部補は現場に急行實地の檢證をなし引揚げたが新京署の意向では山田氏に對し組合員の取つた行爲は營業妨害も甚しく當局としては組合員十七名に對し取調をなし嚴重な處罰をとる方針である

貨物列車脫線顚覆

二十六日午後五時十分新京發大連埠頭行第七十四貨物列車が二十七日午前零時三十分ごろ雙廟子、泉頭間五百五十六キロ附近にさしかゝるや前から二十三輛目の貨車の車軸が折れ同貨車は脫線顚覆、續いて五輛脫線したが應急修理の結果同七時半開通した、これが爲同七十四列車は大連行を中止した

大連警察署增員を要求

（大連二十六日發國通）大滿洲國の玄關大連は滿洲國建國以來異常な人口增加を遂げつつあり、各種犯罪もこれと同一のテンポで增加し大連警察では治安維持、安寧確保の重任負擔過重に苦しんでゐるが今警視廳と大連署巡査一人當りの受持人口を見るに警視廳

明大出身者で『和歌島』後援會を作る 實兄は首都警察廳に勤務 松井大佐は彼の叔父

大日本相撲協會新京興行は愈よ七月一、二日の兩日華々しく開場されるが同協會相撲番附の前頭二枚目の＝精鋭＝上突張り、左四つを得意とし、明大相撲部師範として有名な和歌島こと本名松井三郎氏の後援會は實兄の首都警察廳警務科勤務松井泰三氏の手により二十日カ士後援會が生れ、新京興行を前に早くも＝相撲＝氣分を漲らしてゐるが實兄松井氏を警務科に訪へば和歌島の實兄だけに五尺八寸余の堂々たる氏は語る

三郎は子供の時から相撲が非常に好きで中學三年の時に和歌山縣立田邊中學の柔道部及相撲部の主將をやつた位です、大正十一年中學四年の十七歲の時相撲界に入り昭和三年幕の內になりました、初めは入間川部屋に入つたのですが現在は出羽の海部屋に居ります、昨年の春以來神經病にかゝりちよつとグロッキーの形ですが弟の事を褒めるのも變ですが武藏山、天龍と共に出羽の海部屋の三羽烏と云はれてゐました、その後明大相撲部の師範になり、その翌年の全國大學、專門學校の相撲大會に明大は優勝しました、柔道は四段で、身長も私より一寸以上も高く五尺九寸三分、體重は三十二貫、年は二十八才です、後援會は明大出身の方が非常に骨を折つて下され、漸く出來上つたわけです、この上とも宜しく御願ひします興行當日は後援會の總見をやる事になつてゐます

と語つた、なほ和歌島三郎氏は湯玉麟の及に聘れた蒙古滿洲通で有名な松井清助大佐、及張作霖の顧問をしてゐた松井常三郎中佐を叔父に持つてゐる（寫眞は和歌島）

殺人近衛兵まだ行方不明 首都警察躍氣の活動

廿二日午後九時ごろ新京城內新市場萃興胡同五號料理店長悅堂こと張營思氏方へ長銃を持ち突然躍込み妓女及ボーイ五名を射殺、逃走した執政府翊衛軍二連第六班中士張廣遠（二六）については首都警察廳を中心に關係各機關で犯人の逮捕に全力を傾注してゐるが犯人張は伊通縣方面に逃走したといふのみで杳として行方不明であるが右につき首都警察廳司法科では語る

犯人張は非常に好男子で、平常は穩和で模範兵とされてゐた親戚とてもなく、金も少しは貯めてゐた樣だがはつきりした事は判つてゐない、犯人の寫眞を各方面に送り手配は濟んでゐる、一刻も早く犯人を逮捕して新京市民を不安から救ふのが念願だ

大連中央公園に 滿人母娘の絞殺死体

（大連廿六日發國通）二十六日午後四時頃中央公園アカシヤ林中に滿人二十五六歲と五歲位の母と娘の死後約二十余時間を經過した絞殺死体を通行中の學生が發見屆出た、何處の何者とも判明しないが、市中の眞只中公園內の出來事とて大連署では直ちに活動を開始した

賓宴樓の隣り 興華池（支那湯）燒く 損害一萬圓に上る

二十七日午前一時十分ごろ市內吉野町四丁目六番地興華池（支那湯）こと孫叙九氏方湯殿の煙突から出火し猛火忽ち內同家二階建百余坪を全燒した急報により日滿消防隊並に警察、憲兵隊、青年團が馳付け消火に努めたゝめ類燒を見ず午前三時十分鎭火した附近には賓宴樓、醉鮮旅舍等の大建物あり大騷ぎを演じたが幸に人畜に死傷がなかつた損害は一萬圓原因は失火と判明した、なほ同家は三井火災保險に四萬五千圓を加入してゐる

明大チーム新京軍と對戰 あす午後四時から

明大野球部岡田監督、三浦主將以下二十八名の一行は二十六日午後七時五十分來京、協和旅館に投宿したが、二十七日午後四時から滿洲國野球クラブ、また翌二十八日同刻から新京クラブと對戰の豫定であるその後の日程は左の通りである

二十九日奉天（對奉天滿俱）三十日撫順、七月一日大連なほ慶應大學野球部は來月十日大連着の豫定で、引續き松山高商、法政大學の各チームが來滿、いづれも新京に來ることになつてゐる

試合經過 新京對撫順戰

新京對撫順の試合は朝刊所報の如く四A對三で撫順軍涙を吞む試合經過左の如くである

試合經過

一回 撫順小島三飛井下四球に出たが小寺成松の中飛▲新京二死後淺香右翼本壘打をかつ飛し一點を先取續く小野中前安打に出たが保田中飛に終る

二回 兩軍凡退

三回 撫順杉谷投飛西山三遊間安打小島三邪飛、井下三振▲新京小幡兄遊撃を拔く安打、小幡弟の犧打に二進打者淺香の際捕手パスボールに走者三進（撫順間村投手成松に更る）小野の犧打に小幡兄一擧に生還

四回 撫順小寺一壘を強襲野手攫みそこなつたゝめ二進續く成松右中間を拔く二壘打に小寺生還一點を返す出原、一匍に成松三壘投手の惡投に生還佐藤投匍、岡村二飛▲新京田中死球を與へし捕失に二進古賀二壘を拔く安打に田中長驅生還古賀盜壘して一壘に刺る高橋游匍川田中飛、一點をリードす

五回 兩軍無得點、六、七、八回兩軍無得點

九回 撫順小寺中飛後成松右前に安打し續いて出原二壘右を拔く安打に走者一三壘、佐藤右中間深く二壘打を放ち成松生還出原一擧本壘を突いて右翼手の好投に本壘に刺る岡村二飛同點となる▲新京古賀遊撃右に内安打し、高橋犧打に二進川田四球を利し小幡兄左飛二死後小幡弟左中間へ二壘打をかつ飛ばし古賀勇躍生還快勝の一點を擧ぐ

實業大勝 對滿俱二回戰 11A—3

（大連廿六日發國通）大連實業對滿俱野球戰は二十六日午後四時より實業球場に於いて滿俱先攻で開始されたが、結局十一A對三で實業大勝し、二勝二敗となり、二十七日更に決勝戰を行ふこととなつたバッテリー左の如し

滿俱 荒木、片岡、皎島
實業 岩瀨、因藤、武井、渡邊

けふの銀相場

鈔票對金票	一〇三三〇
現大洋對金票	九七〇〇
滿幣對金票	九九六〇
國幣對鈔票	九六四〇

奉天武器密賣事件 未然に發覺す 一味一網打盡に檢擧 ＝二十六日解禁＝

在奉天關東軍野戰航空廠格納中の押收武器、機關銃、小銃、彈藥多數を竊取密賣せんとした軍屬を混ゆる大武器密賣事件は滿洲國奉天警務廳並に奉天憲兵隊の活動により去る四月十七日一味は一網打盡に檢擧されたが、當局は事件の重大性に鑑みい新聞記事の掲載を禁止中のところ一味の取調べ終了、關東軍軍法會議の判決あつて全部有罪と決定したので二十六日を以て之が掲載禁止を解除された

巧みなトリックで難なく捕はる

一味の主謀者丸山寶則は豫てより武器密賣に依り一攫千金を夢見てゐたが本年一月偶々野戰航空廠に多數の武器格納されあるを知り爾來友人河野と謀り何とかして之を持出さんと＝劃策＝してゐたが遂に四月初旬福島と知合ひとなり滿洲國某軍團參謀長との間に小銃彈藥十萬發、機關銃五挺賣買の契約成りたつた旨を打開けた結果話は俄かに進展福島は部內の岩本其他を引入れて一味となし四月十四日小銃彈一五四〇發入り三十二箱、十六日には機關銃五挺を竊取、宮崎の運轉せるトラックで巧みに運搬隱匿早くも四月十七日を期して密賣を決行し一味は賣上利益金に依り多額の配當を得んとしたものである、然るに奉天省警務廳に於ては丸山が常に銃器密賣を行つてゐるとの聞込みを得四月初旬以來探査中果して丸山が多數の彈藥及び機關銃等を手に入れ隱匿中との情報を得たので巧なるトリックで滿洲國某軍團の武器賣買者に化け込み丸山自身と交涉丸山もすつかり乘氣となつて四月十七日午後八時半奉天北五條通女學校前で愈々＝買主＝と實賣取引をなす事となり丸山が岩本をして隱匿武器を現場に搬出せしめた處を警務廳側と連絡をとつた奉天憲兵隊員が現場に到り難なく取押へたものである

成功すれば 更に大仕掛けにやる計畫 中心人物は岩本憲治

（奉天廿七日發國通）日滿當局では滿洲國建國以來急速なる治安確保のため各地匪賊に對する武器彈藥の嚴重封鎖を行ひ匪賊の自然消滅を講ずる一方晝夜別なく反日滿分子剿滅の涙ぐましい＝活動＝をよそに之等匪賊、反日滿分子と連絡、嚴重なる封鎖を潛り秘密賣買が奉天を中心に行はれつゝあるを探知した奉天憲兵隊は犯人檢擧に暗躍中四月十七日彼等一味が機關銃彈丸等をトラックに滿載搬出せんとしあるを發見、首魁岩本憲治、福島芳雄外六名を一網打盡に逮捕爾來二ケ月餘に亘る嚴重調査の結果驚くべき銃器彈藥密賣事件發覺し犯人は意外にも全滿に配給すべき兵器彈藥を製造する奉天〇〇廠に在つた事判明、一大センセイションを捲き起してゐるが右事件眞相左の如し

事件の中心人物の岩本憲治は〇〇軍補給班より〇〇廠に＝轉勤＝服務中昭和八年四月十日夜自動車部の福島芳雄より滿洲國軍某參謀（實は有力な匪賊）より兵器彈藥の密賣交涉あつたが成功せば數萬圓の利益あり報酬の一部として一千圓を前渡するから〇〇廠內格納中の兵器彈藥を持ち出されたい旨の耳よりな話を持ち出された岩本は彈藥係であるを奇貨として直ちに應諾監督者のたまたま不在なるを利用し四月十四日格納庫より押收小銃彈一千五百四十發入三十二箱、合計六萬餘發、機關銃五挺を一味たる同廠自動車部の宮崎廣次をしてトラックに積載宮崎の居所奉天橋立町の自宅に運搬隱匿せしめた一方某匪首との連絡賣買交涉は一味の河野、丸山に依つて續められ小銃彈一發四錢、機關銃は一挺五百圓にて四月十七日奉天城外某所で引渡す事になり宮崎の自宅より運搬せんとする所を張込み中の憲兵隊員の手に逮捕された、尙彼等一味は之が＝成功＝せば更に同廠內にある小銃彈數十萬發、機關銃、迫擊砲等も持出し密賣せんとの陰謀をめぐらして居たものである

犯人の氏名

右事件一味の氏名左の如し

△本籍 山口縣萩市山田區三八九 住所 奉天住吉町五 所屬 〇〇〇〇〇〇〇廠 竊盜、銃砲火藥類、取締規則違反 筆生（軍囑）岩本憲治（二十八年）

△本籍熊本縣鹿本郡山東村 住所 奉天青葉町八宮崎彥次方 勤務先 〇〇〇〇〇〇廠 竊盜、銃砲火藥類、取締規則違反借上自動車運轉手 福島芳雄（二十四年）

△本籍福岡縣三井郡草野町矢作五六九 住所 奉天青葉町八 竊盜、銃器火藥類、取締規則違反借上トラック運轉手 宮崎廣次（二十九年）

△本籍 熊本縣葦北郡水俣町二九七八 住所 奉天加茂町八 竊盜、銃器火藥類、取締規則違反 無職 丸山學則（二十八年）

△本籍佐賀縣小城郡東多久村別府二二七 住所 奉天宮島町五ノ二二 竊盜、銃砲火藥類取締規則違反 東亞商會外交員 古川佐六（四十年）

△本籍 香川縣仲多度郡琴平町二六四 住所 奉天稻葉町七 竊盜銃砲火藥類取締規則違反 無職 宮脇智（二十五年）

△本籍 大分縣北海部郡佐賀關町秋ノ江 住所 奉天橋立町十三 竊盜銃砲火藥類取締規則違反 無職 古本新助

右事件に關し當局は語る 右事件は幸ひにして未然に防止し得たが若し過つて之れ等兵器彈藥が匪賊の手に入つて居たならば滿洲國の治安は益々混亂するだらう未然に防止し得た事は天裕と云ふべきだ

◎大浪曲名人競演◎

當ル廿八日より二日間 午後六時三十分開演

先づ在來の巡演團と御聽き競べを乞ふ！華やかなりし頃の大看板を賣物にして大宣傳を加へるにあらず眞の實力者が步調を合せての大競演なり見よ浪界の巨頭、如雲あり友忠あり關東派隨一の名調子と稱へられ今賣出しの忠衛あり、聽け！此の競演を

木村友忠
桃中軒如雲
木村忠衛

木村忠若　桃中軒如風　敷島小大藏　木村正かり　桃中軒小雲

破格入場料 特別席一圓五十錢 大衆席一圓 軍人學生六十錢 小人三十錢
市內各所に割引券發賣中御利用を乞ふ ◎御婦人は特に今回に限り半額◎

長春座

●嶄新の圖案御印入御好に應ず●
廣告マッチ
ウチワ扇子
カレンダー
進物用品一式
御注文は多年の信用と堅實なる弊店へ！明年度カレンダー新版見本出來ました御一報次第參上
御專門
新京東二條通二三
出田吟味堂

大日本相撲興行
横綱 玉錦
大關 清水川
大關 武藏山
大關 沖ツ海
大一行三百名
場所 新京神社境內
期日 七月一日二日間（雨天順延）
自動電話ノ設備アリ
入場料
正面棧敷 四人詰一桝 金十八圓
特等 御一人 金四圓
一等 同 金三圓五十錢
二等 同 金二圓五十錢
三等 同 金一圓五十錢
小供 同 金五十錢均一
右ノ通リ
尚割引前賣券ハ市內各床屋、湯屋其他ニテ發賣致シ居リ候
勸進元 新京聖德會 電話三八一〇番

尋ね人
本籍 福岡縣嘉穗郡庄內村大字綱分一八三五
花岡チヨノ 大正二年三月十日生（二十歲）
特長 丸顔にして顔一面（ヨメアザ）有り着物は金紗パラ手模樣帶は源氏車模樣 肥滿性背丈は普通
右の者二十五日午後一時より二時迄の間に行衛不明と相成り候就は右本人の住所御承知の御方には謝禮を致します（本人は二十五日着京土地不案內の者に有之候）
富士町二丁目 住吉樓 吉田庄太郎

幕末異聞

愛慾火箭

（九十六）

作　瀧川駿
（上演上映）畫　村瀬洗舟

跛の喜三（五）

薄暮の道に、落葉が慌だゞしく舞つて散る市ケ谷の窪地から谷町藥町、と組屋敷の間を抜けて、金子喜三郎は荒木横町のおでん屋の暖簾を潜つた。

例の無口に、腰一つ掛けずに六尺近い痩身の男が、跛を引きづつてぬつと首を入れた。

『お酒でございますか？』

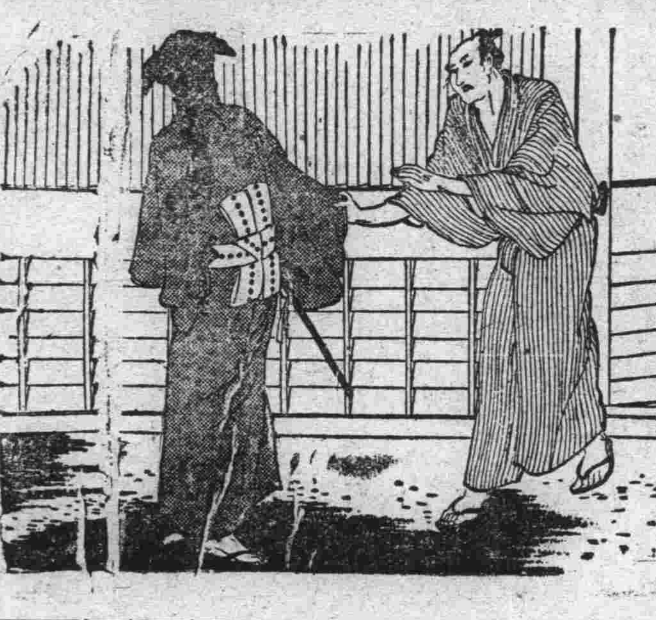
抜目のない亭主のお世辭。

強意見の後の自暴酒と言ふ形、ちつとやそつとで利きさうもない。銚子口からラッパ飲みに二三本かけつけると、ぱアと醉ひが顔に出た。

小錢を投げ出すと、暖簾を潜つて例の跛の上に千鳥足。

——甲州街道に添つて、十七軒の宿場女郎屋があつた。

誰れが附けたともなく新宿と呼んだ。内藤大和守の裏方にあるので内藤新宿と言つた。無論新宿には數が多い、寛永年間以後に出來た宿はみな新宿なのだ。



から……。

その新宿の例の槇本屋とか松本樓は芝居で名高いが、みな小店ばかりだつた。

醉つた顔を冷風に晒すのは、千兩價の花魁。

覆面で面を被つた喜三。だが懐の宗十郎頭巾と鐵手だけは忘れない。

『もうし一寸お武家、お侍、頭巾さん！』

昔も今も妓夫太郎の呼聲には變りはなかつた。金子の喜三が永田樓の店先に立つと、必死になつて妓夫太郎が呼込む。

『あッ』

その妓夫太郎の口から出た言葉だ。

だがその驚きの聲も、醉つた喜三には氣が附かないらしい。

『ちえ、素見しか……』

ちよん／＼格子に摑まつて山寄面の女郎が舌鼓を打つた。

この時ふら／＼と喜三に近寄つた妓夫太郎が、喜三の肩をぽんと叩いた。

『おゝ貴様は久三！』

振り返つて妓夫太郎の顔を見た喜三は、斯う言つて頷いた。

『へえ、その久三でございます。松江に居りました節は色々とお世話になりまして……』

その妓夫太郎こそは、服裝こそ變つてゐるが、雲州松江の大目付望月刑部の邸に居た飯焚の久三だつた。

『變つた稼業を始めをつた喃』

『へい、——』

氣まり惡さうに、鬢の邊りを掻いた。

『金子樣、足許が危ないやうでございます、どつかこゝいらでお神輿をお据ゑなすつては……』

『酒氣を出すとは……』

久三はまだ金子の足の事が判らない、たゞ酒の上だと思つてゐる。——

『おや貴様の店で、厄介にならうか？——』

『へいどうぞ！』

金子が紅緒のすがつた草履を引つかけた、だが頭巾は脱らな

『千鳥さん！』

遣手婆のどら聲。ばた／＼と上草履をはたつかせて花魁が現はれた。廓言葉と言ひたいが飯盛女郎の宿場の花魁。

『おめえはア、頭巾をとらねえかやア……』

さあ事が頭巾に到ると、喜三酒の醉ひも何處へやら……。

『頭巾をとるのなら拙者は登樓らぬぞ——』

『千鳥さん、まあいゝやね、お客さんの仰しやる通りにしてお置きよ』

たど／＼しい階段の踏み具合。何しろ跛の上に酒の醉ひと來るので容易ぢやない……。

『まあおめえはア、何んだつて手を出さねえんだえ。無精するでねえだよ』

『うつちやつて置け、拙者の好みだ』

金子は怒り飛ばすより外に道がない。——

『千鳥さん、お客樣の御註意にするのだよ』

また親切な遣手が斯う言つて

大潮　六月廿八日　水曜　乙丑　佛滅　危　軫宿

●一白の人　餘裕綽々として萬事に當るべし他の援あり　未と酉と寅が吉

●二黑の人　一事に集中して他事を行はざれば望を達す　乙と丁と壬が吉

●三碧の人　頓挫を意に介せず勵まれなば効果大に揚る　丙と壬と寅が吉

●四綠の人　周圍の事情を考察して熱中に過ぎざれば吉　辰と巳と寅が吉

●五黄の人　迷ひ心は窟に乘ぜらる意志堅固に進むべし　丁と戌と癸が吉

●六白の人　心に苦しきを包めども外見は穩かを裝ふ日　乙と丁と申が吉

●七赤の人　内に平和を缺きて外に心を逸らすが如き日　卯と未と亥が吉

●八白の人　物事に逡巡する事なく立てたる志は挫くな　甲と丙と戌が吉

●九紫の人　分限に安んずれば福祿自ら一家に集るべし　乙と辰と亥が吉

大阪商船

門司、神戸（大阪）行
×一等船客御斷り、神戸直航（午前十時大連出帆）

ばいかる丸　六月廿九日
×しあとる丸　六月三十日
亞米利加丸　七月一日
うらる丸　七月三日
はるびん丸　七月五日
×たこま丸　七月六日
香港丸　七月七日
うすりい丸　七月九日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー
●案内所
聯絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

東省實業株式會社駐在所
新京日本橋通
（電話二五八五番）（三一三八番）

血壓過高・動脈硬化
中風妙藥發見
醫學博士村上先生の大成功

本劑は村上醫學博士が血壓に關する從來の誤れる學說を覆へし博士號をかち得た新學說即ち副腎のアドレナリン脈壓のインシユリン及び肝臟膽汁酸の拮抗作用說を發表し、世界の醫學界に一大衝動を與へ獨逸のハレー大學教授ブルグッシユ博士の共鳴と絶讚を受け、世界新進の一大權威者と稱揚せらるゝに至つた。博士は該說を基礎とし苦心五年の末、高血壓動脈硬化中風系の諸症に對する完全なる治療劑ムラルガン錠を創製され、たまたま中風症に罹り起居不自由な嚴父の重症を快癒せしめ一家に春のやうな朗かさが蘇つたことは曾て大阪每日新聞の報道する所である。其後東西諸博士の實驗成功の顯著なことを立論せられ、同病の服用者は其偉效に驚喜して居る。腦溢血に冒さるゝ惧ある人は血壓を安全に低下せしむるにより適確に豫防され又既に冒されたる人は連續服用せば麻痺症狀より原狀に回復せしむ。高血壓の發病間もなき人は服用短時日●病狀的の人は數十日にして生理的安全血壓に低下す。動脈硬化の人は急速に彈力を恢復し心悸亢進、息切れ肩のコリ手足のシビレを癒す。藥價は十日分二圓五十戔　二十日分四圓五十戔　三十日分六圓五十戔。送料は内地十五戔　滿洲國四十二戔。注文は新聞名記入振替、爲替。

發賣元　廣島市堀川町本通り二五　合名會社ムラルガン本舖　振替大阪五六五貳臺

喫煙家の福音
特許　經濟パイプ　防火式
斷然…タバコの大節約
定價二十錢
オノエー舍　大阪市天王寺區東高津南ノ町一三　電話南三九四・振替大阪五五〇五二

新案特許
鼻が高くなる　隆鼻器

何人も顔の美は第一鼻の形一つである青年男女の内で▲鼻低▲しし鼻▲だんご鼻其他鼻の形に醜形な人▲本法は簡式で自宅で秘密に整形出來る新案特許の隆鼻器を無料で進呈す　ハガキで申込めば說明書進呈す
新潟市關屋八二四　正進堂

楠公カヤ（月賦提供）
蚊帳月賦提供!!
但し諸官廳勤務者に限る
生地見本及定價表御一報次第無代送附す
奈良縣生駒郡片桐　蚊帳卸問屋　株式會社　南口商會　總本店
販賣店は御申込次第特に卸値段表を送附す（店名捺印の事）

月やく
サシコミ外用藥
お困りの方は夜ねる時に局部に藥をサシコミますと、使用者自身の體温に依り藥りがトケテ、局部で作用を起し身體に少しも害なく、ヨクキク良藥があります。早い手當が肝要です。今スグ手紙で御申越し下さい
クワシイ藥の說明書を無代で差上ます
奈良市小西町　松葉園

ソコヒ目　トラホーム目　ホシ目
も早く、治療を加へる事が大切です。トラホーム・ホシ目等眼病に効ある眞珠龍香と云ふ當家家傳眼藥で治療をおすゝめ致します。此の藥は眞珠、龍香、熊膽等皇漢藥を多數配劑し、家傳獨特の方法で製せる水飴狀の眼藥であります。詳細は此の新聞名記入にて眼病の種類、手當方法もある說明書を無代進呈致しますからハガキでスグ御申込下さい。
滋賀縣高島郡　有保村　三樹堂

純國產!!
今のふくれる
チウインガム
香料共に良で、フウセンにするも丈夫な子様方に一錢で健康增進
「全國有名菓子舖玩具店にあり」
名古屋市中區北一色町深井　合名會社　伊藤商店

清正印　ハイトリ紙
殺虫粉　見本入用の方は十五錢切手封入のこと
ハイトリ紙　ハイトリリボン　見本無代進呈
名古屋市東區今池町　合資會社　加藤ゴム製造所　營業部
電話東四八二九番　振替名古屋二八九番

チウインガム用ゴム
◎チクルガム
國産の權威科學的にも實驗的にも舶來品に優る數等而かも價格低廉ヨクのびヨクふくれる事保證す御希望に依りチウインガム製法の御指導に應ず
名古屋市中區西瓦町三六　常盤ゴム商會　阿部穗三郎
電話中局二二九六番　振替名古屋一五三五番

清酒　福鶴（フクツル）
新京　石川吟釀　電話三七五三番

田螺の黒燒で
りんびやう全治　体験

田螺の黑燒で慢性淋病を自宅で手輕に治した體驗は健康雜誌や婦人雜誌で大評判です。料理の友に揭載の告白を揭げて世の多くの淋病患者に御知らせします。（東京）田畑彌次郎（略）專門醫師に、五ケ月程通院して見たが、根治の見込立たず悲嘆に暮れてゐると、知人が『淋病なら田螺の黑燒で必ず治る』と簡單に云つてのけました。私はこの言葉を責任ある言葉としては受けとれないので、少し内心腹を立てましたが、だまされたと思つて黑燒を三週間求め一日三回づゝ小さじに一杯づゝ食後卅分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の混濁も痛みもとれて來ましたので其時の喜びと云つたら飛び上る程で、其後念の爲に醫師に檢尿して貰ひますと淋菌は絶對にないと云ふ事でした。長年死ぬ程苦しんだ淋病がたつた三週間で然も全く低廉で全く光明に滿ちて人生に驚きました。私は友人にもこの喜びを話し二三人の人が皆三週間でキレイに治つて居ります。（多端氏の外に廣島市役所の戸久田氏は三週間で、福岡縣京都郡行橋町山本美一氏も三週間で、全快其他續々本社に禮狀を寄せられて居ります）タニシは日本全國至る處に棲息し最初料理の友で研究しましたが、食料として其後黑燒の研究をし淋病に偉效ある事が體驗しました。

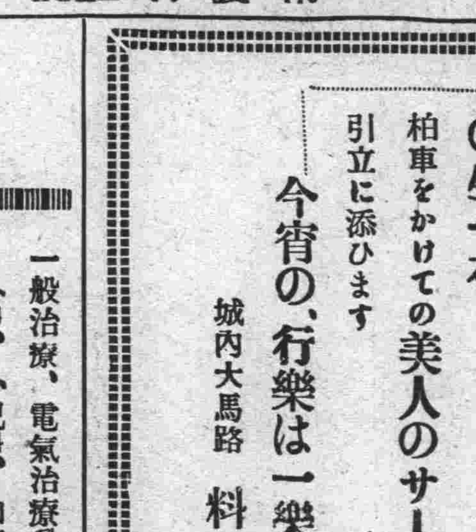
黒燒製法　最新發明　タニシの圖

田螺の黒燒は製法如何に依り效果に變りがある爲、料理の友社では多年研究の結果黑燒製法最新發明に成功し、それに依る黑燒を實費で御頒ちする事にしました。
特製　料理の友　田螺の黑燒
一週間分　金一圓八十錢
三週間分　金四圓五十錢
德用五週分
送料内地十錢・鮮台四十二錢
料理の友社代理部　振替東京二四三九八番
東京市小石川區カゴ町一三八

眼鏡　時計
金華堂時計店
吉野町二丁目
電話二六四五番

毎度有り難う存じます
おでん　小料理　極樂へ
夜るの散歩に!!
一寸一ぱい
極樂で!!

ホホの落ちさうな美味
スッポン水炊
鰻蒲燒天ぷら
野遊のお辨當　仕出物は材料吟味内容豐富……至極安直
御會食にはノンビリとしたお座敷を御利用くださいませ
食道樂　とゞろき
新京朝日通日本橋角　電話三九三六番



●酒よし●味よし●女よし
東一條通　精養軒　電話二三〇五

歡樂の王宮
カフエー朝日
祝町二
電話二六二七番

鞄と靴

無批判の道を行く同業界に沈默を破つて立ちし大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈
萬人均等しく渴望の的
見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を

大長洋行製靴部
營業部
大經路第三市場二十號
外交員募集　市内要保證人二名

建築の設計と測量は
何でも親切に急いで致します
合資會社　三共建築事務所
建築技師　佐藤武夫
新京三笠町丸新旅館内
電話四九四三番
電話開通

齒科

一般治療、電氣治療科、齒列矯正科、口腔外科、小兒科、加工補綴科
拙者ハ平素、日滿人眞ノ融和ハ先ヅ口齒ヨリ始マルト感ジマシテ今般態々東京ヨリ遙々此ノ新京ニ移住シテ來マシテ齒ノ治療ヲ始メマシタカラ陸續御來院ヲ期待シマス（目下本院建築中ニ付）
新京日ノ出町二丁目二番地日出館三階十號室
新京齒科醫院假療養所
院長　正六位勳五等　日本齒科學士　松田德一

●青葉薫る爽やかさ
今宵は先づ一樂へ!!
城内大馬路に輝くネオンサインの軒燈は一樂でございます
三部屋ブッ通しの大部屋の改築も出來上りました本場仕込の板場が腕に覺への料理に酒は灘の生一本
柏車をかけての美人のサービスを以て皆樣の御引立に添ひます
今宵の、行樂は一樂へ！
城内大馬路　料亭一樂　電話三七三〇番

新京日日新聞

定價 一部 金三錢 一ヶ月 金八十錢 郵稅 一ヶ月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話〇〇三三・三二五番
發行人 十河泰男
編輯人 松本
印刷人 谷啓二郎

㋲印 白米
千葉商店 精米部
電話二四二一番

滿洲國官吏の服務規程內容 きのふ敎令で公布

二十七日午後二時より參議府會議室に於て參議府會議を開き各參議出席二十一日の國務院會議で審議可決された古跡保存法及官吏服務規程を審議可決、即日執政の御裁可を經て鄭國務總理及關係各部總長副署の下に敎令を以て公布された

官吏服務規程

第一條 官吏は政府に對し忠誠を旨とし法律命令に從ひ其職務を盡すへし

第二條 官吏は其職務に付本屬長官の命令を遵守すへし但し其命令に對し意見を述ふることを得

第三條 官吏は須く誠實清廉にして謹愼勤勉なるへし驕縦貪惰以て名譽を失墜するの行爲あるへからす官吏は秩序を重んし事務の簡捷に務め其澁滯を戒め其職權を濫用せす懇切叮嚀なるへし官吏は法令の定むる所に依り勤務の時間を嚴守し苟くも曠廢あるへからす

第四條 官吏は職務に付互に融和協力し事務の連絡を緊密にすへし私かに黨を結び派を爲し相排擠するか如きことあるへからす

第五條 官吏は職務に付常に調査研究を加へ國務をして時勢の進歩に伴ひ改善發達せしむることを務むへし

第六條 官吏は自己の職務に關すると否とを問はす官の機密を嚴守すへし其官職を退きたる後亦同し

裁判官署の召喚に依り證人又は鑑定人となり職務上の機密に付訊問を受くるときは本屬長官の許可を得たるものに限り供述をなすことを得

第七條 官吏は職務上未發の文書を私かに漏示すへからす

第八條 官吏は其職務內外を問はず部下の官吏より金品其他の利益の供與を受くることを得す

第九條 官吏は濫りに公務の爲に私人を使用し又は私用の爲に部下を使用することを得す

第十條 官吏左に揭くる者と直接に關係の職務に居る場合に於ては之と貸借し又は私かに饗宴を受くることを得す

一、官署の工事を請負ひ又は用品の調達を爲す者

二、官署の補助金又は利益の保障を受くる者

三、官署と諸般の契約を爲す者

第十一條 官吏は本屬長官の許可を得るに非されは職務を離れ及職務上居住の地を離るることを得す

第十二條 官吏は本屬長官の許可を得るに非されは直接又は間接に其職務に關し自己又は他人の爲に報酬謝禮其他如何なる名義を以てするも他人より金品其他の利益の供與を受くることを得す

第十三條 官吏は本官の許可を得るに非されは直接又は間接に商工業を營むことを得す

第十四條 官吏は本屬長官の許可を得るに非されは營利會社の社長役員又は從業員となることを得す

第十五條 官吏は本屬長官の許可を得るに非されは本職の外報酬を得て他の事務を行ふことを得す

第十六條 上官は部下の官吏を監督し本規程の勵行に務むへし

第十七條 本規程は官吏以外の者にして給與を得て公務に從事する者に之を準用す

附 則

本規程は公布の日より之を施行す

官吏服務規程制定理由書

官吏の職務上の義務を明定し其の服務の規準を示し以て綱紀の振興を圖らむとす

北鐵讓渡會議は いよいよ本舞臺に けふから實質的商議に入る

(東京二十七日發國通) 北鐵讓渡會議は二十八日より實質的商議に入るが、商議題目は北鐵及び附帶事業の共同經營權讓渡及び滿洲國政府の代償支拂の件である、附帶事業は今日經濟價値非常に低下し、從つて之等の評價は帝國民法の主物讓渡の主な物の場合に於ける從物に等しい關係にあり、個別的評價は爲し得ぬと見られる、交涉成立せば北滿鐵路に對する、ソヴイエット聯邦に屬する諸權益を滿洲國に對して讓渡する件に關する協定とし公文書が蘇、滿代表によつて調印される筈である

北鐵の債權留保で 佛國の申入れ 重光次官が斷然一蹴

(東京廿七日發國通) フランス大使マルテル氏は昨日外務省に重光次官を訪問し、北鐵交涉の我方針を聽取した後「佛國資本家は同鐵道の建設の際ロシア銀行を通じ六百萬ルーブル出資した外其後も巨額の社債に應募した今回の交涉開始を聽きパリーに於て舊債權者團が組織された因つて右債權者の權利留保を正式に貴政府に申込む」と注意を喚起した、之に對し重光次官は北鐵に對する舊債權は一九二四年の露滿協定にソヴイエート政府が責に任ずとなつて居り日本政府は今回の交涉對手でもない故、權利留保の義務を負へずと一蹴した

比例代表制 審議全く遲延 委員長近く更迭?

(東京廿六日發國通) 法制審議會の水野委員長は、比例代表制に就き、政友會內に意見對立し、成行き困難なるを見透して健康上の理由に名をかり、辭意を漏し委員會の開會を遲らせて居るので、政府は焦慮し委員長を更迭の上、審議を進めることとなり、內務省は午前十時より內相官邸に準備打合せをなし、比例代表制限案其他に就き協議した

豫算案其他上程 第廿八回國務院議

第二十八次國務院會議は二十六日午後二時より國務院會議室に移て開催次の議案が上程審議された

一、國有財產法

二、大同二年度豫算

三、北滿特別區公署長官の人事任命

國有財產法は異議なく可決、次で大同二年度豫算は主計處の査定說明のみで二十八日の臨時國務院會議で審議される、北滿特別區公署長官人事任命は敎令第五十二號を以て發令されたもので現ハルビン市長呂榮寰氏任命の決定を見た

市公署編纂の「新京案內」

特別市公署編纂に成る新京來訪者のガイドブツク「新京案內」は此程出來上り、市中の書店に現はれた、同書は四六版七十余頁に亘り行政、交通、敎育、衛生その他十二章に分つて新京の全貌を簡單に說明し今年四月末の戶口調査表まで載せて親切に來訪者の案內役を勤めやうとしてゐる、けだし近來續出する新京案內書のうち異色のものであらう

滿洲國年鑑 八月中旬發行

國務院統計處に於て編纂中であつた滿洲國年鑑は、最近編輯を終り愈々印刷に附すこととなつたが何分四六倍版七百頁に亘る彪大なものであるから、これが、發刊までには月餘の日數を要するので發行は八月中旬と見られる

大同二年度豫算 三十日敎令で公布

昨二十六日國務院會議に上程され第一回審議を見た滿洲國大同二年度豫算は二十七日の豫算國務院會議、二十八日の臨時參議府會議、二十九日の同參議府會議に於て更に愼重審議を重ねた上で三十日敎令を以て公布されることとなつた、尙豫算總額一億四千六百萬圓は動かぬ模樣で內部內譯も既報の如く決定するものと觀測される

ビール値上げ? 各會社合同成立して 早くも非難の聲が上がる

(東京二十七日發國通) ビール會社の合同により早くもビールの値上げが傳へられて居るが現在一箱(四十八本)十五圓五六十錢を十七圓

『程度』

とし ユニオンビールのみが十五六圓程度として格差を附するものと觀られ、八月中旬より値上げ實行の模樣で更に小賣業者に對する割戾しを廢止するので之に依つて消費大衆は一割方値上げを被る事になつたと云はれて居る、

『情勢』

ビール會社は今回の合同に依り激烈なる競爭が無用となり旣に此方面からも莫大な利益があり、且つ現在大日本ビールは一割二分、キリンビールは一割、ビール礦泉も增配して八分五厘の配當を行はんとする で現値段で旣に相當の利益を舉げて居るが消費大衆は早くも此の値上げ說に非難の聲を放つて居る

領海侵入を口實に 蘇聯から抗議 太田大使に手交す

(モスクワ廿六日發國通) ソヴイエート外務人民委員長代理ソコルニコフ氏は二十六日我が太田大使と會見カムチヤツカ東岸オツカ岬の

『邦人』

漁夫殺害事件に關し蘇聯側の立場を說明したる上、更に驅逐艦太刀風が蘇政府に無斷でソヴイエート領海に入り現地に於て調査を遂げたとの情報に對し嚴重抗議の聲明書を手交した、右抗議文の要點は左の如くである

日本漁夫殺害事件に就てはまだ何等の情報に接しないが事件に關する太田大使の通告が確實となれば蘇政府はソヴイエート官憲を適宜處罰する、但し日本驅逐艦がソヴイエート

『官憲』

の調査を待たずソヴイエート領海に侵入し乘組員一部を上陸させ、現場海岸一帶を調査させた事は國際法違反であり此點につき嚴重抗議する

全くお角違ひ 我が當局の見解

(東京廿七日發國通) 別項の如きソヴエート側の抗議に對して外務當局は左の如き意向を述べた

蘇聯側の國際法違反呼はりは當を得ない遠隔且不便な地からモスクワと問ひ合せをやつてゐたのでは急場の間に合はない、太刀風の行爲は全く自衛權の行使以外の何者でもない太刀風が行かなかつたら現漁船並びに漁夫の運命がどうなつてゐたか解らない、國際法違反云々は見當違ひだ

貨車引繼 年中無休に

從來北滿鐵道南部線と南滿本線との貨車引繼は日本の三大節及蘇聯邦の耶蘇復活祭の第一日、耶蘇誕生日、露曆の一月一日の六日間休業してゐたが貨物の激增に伴ふ時代の要求により近く休まぬ樣になる事となる模樣である

無盡會社二つ 一つは開原から移轉し 他は新しく設立

開原に本店を有する泰信無盡株式會社が新京の發展に際し愈々新京に移轉することに決定し移轉許可願を新京署に願出たがこれと相並んで、新京有志、四戶友太郎、津島吉太郎、永原岩雄、島名稻十郎、財崎仙兵、岡田小太郎、西村清兵衛、の諸氏が發起となり資金十萬圓で新京無盡株式會社を設立すべく計畫をたて目下新京署に許可願を提出した

旅客のために サービス改善 新京驛で打合せ會

新京國道事務所では旅客サービスに萬全を期すると共に內規打合、希望事項陳述のため七月一日新京驛貴賓室で管內旅客事務打合會を開催する事に決定した、同會議には新京、寬城、開原、四平街、公主嶺、范家屯、各驛助役、及警手、各一名昌圖、双廟子、郭家店各驛長、列車區長、新京車務主任が出席する事となつてゐるが決議する主なる議案は次の如くである

一、乘降に區別の件

二、旅客列車增結車數通報の件

三、往復乘車券の樣式變更

四、滿鐵對四洮、洮昂、直通連絡乘車券制度制定の件

五、車內持込手荷物につき取締ること

六、急行列車に誤乘したる旅客の取扱方

七、ホーム電柱に驛名札揭示の件

八、連絡旅客に對する車內案內

九、旅客誘改網設置の件

十、各主要驛に旅行食慫慂の件

十一、驛勢圈內滿洲事情調査の件

麥酒會社合同 いよいよ成る キリンも合流して

(東京廿六日發國通) 懸案の麥酒會社大合同問題は中島商司會の下に廿六日目出度く調印、サツポロ、エビス、アサヒビールの製造會社たる大日本麥酒、ユニオン、三ツ矢サイダーの製造會社たる麥酒礦泉會社を買收更にキリン、ビールも共同販賣に應じ、全國ビール產額の八割八分がその統制下に置かれた新合同によりビールの值段も多少上る見込である

シムラ會商に 代表顧問派遣 關西方面から物色

(東京廿六日發國通) シムラ會商に政府代表の顧問格で民間當業者三、四名を派遣することは二十六日の安部、宮島兩氏と中島、內田兩氏との會見で、意見一致した、がシムラ會商と日英ロンドン會商と平行して開かれるやも知れぬため安部委員長自身の出馬は不可能で、關東側宮島淸次郎鹿村美久兩氏も離京困難な事情あり關西方面より適當な候補者を物色する方針である

十二回の補回戰で 撫順漸く勝つ 對安東試合 准決勝の

州外野球大會第四日(廿七日)

州外野球聯盟リーグ戰、撫順對安東の試合は二十七日午後零時三十七分から新京西公園球場で川上(球)杉田、田中(壘)三審判の下に撫順先攻で開始された、この一戰は准優勝で兩軍は必死の狀態で奮戰九回迄兩軍得點なく遂に補回戰に入つた、十二回表撫順の攻擊强く決勝の一點を擧げ撫順に凱歌揚る、閉戰二時三十分

試合經過

撫順	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	—1
安東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—0

第一回 (撫)小島投匍、渡邊遊右安打小寺一匍、成松遊飛(安)三好遊匍島投匍瀬匍に二進、尾崎三匍に倂殺

第二回 (撫順)三者凡退(安東)酒井(兄)遊匍、服部四球上井、遊二間を抜き、喜岡の三匍失に一死二壘の好機も酒井(弟)中飛、有馬の遊匍無爲

第三回 (撫順、兩軍無爲

第四回 (撫)渡邊遊匍、小寺一匍、成松一壘失に出たるも出原一匍(安東)酒井(兄)遊匍服部投匍、上條遊匍

第五回 (撫順)佐藤遊擊高投に生き、井ノ下三遊間を抜き岡村の犧打に兩者進壘西山四球に一死滿壘小島の三匍に佐藤を本壘に封殺、井ノ下三本間に挾殺(安)森岡遊匍、酒井三直失に生きしも有馬の遊匍に倂殺を喫す

第六回 (撫)渡邊左邪飛、小寺一匍、成松中前安打せしも出原投匍(安)三者凡退

第七回 (撫)三者凡退(安)酒井四球を利し、服部の犧打に進壘、上條の二直に重殺

第八回 (撫)西山投匍、小島左飛、渡邊四球、小寺二匍(安)三者凡退

第九回 (撫)成松遊擊左を拔いて出で、出原右飛、佐藤三匍二壘封殺なるも走者一、二壘に在りしも井の下三振、岡村遊匍(安)三好捕邪飛、筒瀬四球に出たるも索制球に刺され、尾崎投匍に補回戰に入る

第十回 (撫)西山死球を喫し小島の犧打に進壘渡邊左前へテキサスし走者一、三壘に在りしも西山捕手、索制に刺さる、小寺四球、成松二飛に好機を逸す(安)酒井四球、服部技手抜き安打に兩者生きたるも上條遊飛外山(吉岡代打)一邪飛、酒井捕邪飛

第十一回 兩者三者凡退

第十二回 (撫)岡村遊ゴロ失に生き西山、空直失にも生き小島の三匍に封殺、小島一盜、渡邊の中前安打に小島一擧生還、小寺一匍、貴重なる一點を先取(安)毛崎直擊淺く內安打し、酒井(兄)右直、服部の一匍に重殺を喫し、晩回ならず

撫順 打數 安打 得點 犧打 盜壘 四死球 三振 殘壘 失策
島 遷寺 松原 藤下 村山 / 小渡 小島 成出 佐井 岡田 西
2 9 7 5 3 4 6 1 8
41 1 7 2 8 8 5 9 1

安東
好瀬 崎井 部條 岡山 井馬 / 三筒 尾酒 服上 吉外 酒有 兄
35 0 5 2 0 1 4 3 3
2 9 4 6 1 3 8 PH 7 5

けふ愈よ優勝戰 榮冠は果して何れへ?

州外野球聯盟リーグ戰の成績は、新京二勝一敗、撫順二勝一敗、安東一勝二敗、奉天一勝二敗、となつたがけふいよいよ午後零時半から新京對撫順の優勝戰が行はれる果して榮冠へある優勝旗はいづれが獲得するか、兩者とも技倆伯仲である、第三日目の撫順對新京戰で新京は四對三で撫順を敗つた、撫順は雪辱戰であるため一層の努力を盡すであろう又新京軍は再び撫順を敗り優勝旗を獲得すべく意氣込んでゐるが勝敗の數は全く豫斷を許さぬものがあり興味ある決勝戰を演ずるものと見られてゐる

明大對滿洲國 ノーゲーム

明大對滿洲國の試合は二十七日午後四時四十分謝外交總長の始球式によつて滿洲軍先攻で開始(球審川上、壘審松田、田中)、第一回水原(第)右翼左を拔く本壘打をカツ飛ばし一點を先取したが第二回兩軍無爲、第三回に入つたところ降雨のため中止となる

大會雜觀

△共に一勝一敗の成績にある安東對撫順の一戰、空は漸く安定して絕好の野球日和△連日の奮闘に兩軍共聊か疲勞の色ありスコアから見れば大接戰だが打擊双方共振はずだれてまた△安東撫順共に各一回宛三ルイのチヤンスを迎へ乍ら得點するに至らず△九回撫順最後の攻擊に成松二遊間を拔いて出で出原打ち氣に出て右翼フライに退いたが一点と言ふ所だからバンドで正攻法に出づ可きだらう佐藤の三匍二ルイに投げて間に合はず一死乍ら二走者となつて好機をつかんだが井ノ下三振岡村遊匍で物にならず△裏安東の筒瀬切角四球に出で乍ら投手牽制球に刺されたのはみつともない△兩軍零の儘補回戰に入つた△十回撫順西山腕をカスル死球に出で小島のバンドに送られた後渡邊の左前テキサスに三進したが小寺とのスクイズ投手に裏をかゝれて三ルイに刺され又幸運の神は逃げ去つた△かと思ふと其裏安東酒井兄四球服部バンドを二度試みて成らず止むを得ずしてヒツチイングに出たのが投手足下を拔く安打となつて無死二走者釘付けされたまゝ三ルイに進む事も得ずして終つた△十二回撫順一死後西山遊擊ライナー落球に出で小島の三匍にフオースアウトされたが小島二盜後渡邊二ルイを拔く安打を中堅手ホームに投げず中繼する間に小島生還貴重な一點を上げた、ホームに直接投げて居たら間に合つたらうが惜しい事をした△重ぬる十二回遂に撫順に凱歌は上つたが對新京戰と言ひ今日の一戰と言ひ安東に補回戰はつき物となつて了つた(白浪生)

天氣と氣溫

二十七日氣溫最高三十度最低十七度二、廿八日の天氣南の風晴れ驟雨模樣

滿洲語講習生募集

一、期間 六ケ月
一、學費 一ケ月金貳圓
一、講習時間 每日午後自一時至三時
一、講師 北京人
一、敎科書 簡易支那語會話篇、一班(注音字母より懇切に敎授ス)急就篇 一班

昭和八年六月
新京日之出町六丁目二番地(取引所裏)
拓殖大學經營新京講習所

新築落成開業致しました
どうぞ御贔負に
喜久屋旅館
藤山與作
記念館右横
電話二一四四七番

敦圖線が齎す朗かなニュース

この秋、お肴は―うんと安くならう

肥料から食用への方向轉換 北鮮の海産進出

北鮮ですつかりはけ口に困つてドンドン肥料に供されてゐるといふ海水物―主に鰊、鰯その他の下級魚類だが―これらを滿洲へ送つて北滿における販賣權を獨占しやうといふ試み。お蔭で新京市民の食膳に上るお肴が此の秋九月頃からうんと安く手に入つて吾こそ漁夫の利を占めるであらうといふ物價暴騰時代にこれはまた嬉しく朗かな便りである

北鮮と滿洲國を繋ぐ最短距離敦圖線もいよいよ全通し來る九月一日正式に本營業を開始の運びに至つたが、ここに同線全通を楔機として北滿における

『日本』海產物の跳梁時代が訪れやうといふのだ、現在滿洲に運ばれる海產物は浦鹽經由一部北滿に入るもののほか殆ど大連および朝鮮各地から滿鐵線を通つて來るのだが新京に來るまでには悠に二晝夜はかゝる、殊に北鮮日本海方面ではわざわざ南鮮を經由して出かけねばならない現狀である、それが新線の開通によつて僅か一晝夜で羅津、雄基、清津方面から新京にこぎつくといふのである

『果然』北鮮水產界は極度の活況を見せ、總督府を始め漁業關係者はいづれも多大の期待をかけでこの劃期的北滿進出に全力をあげて當ることになつたといふのも蓋し當然の結果であらう、これが一切の準備を帶びて咸鏡北道水產關係の視察團一行十五名は廿六日午後四時新京着列車で來京した、一兩日滯京のうへ滿洲國鐵其他關係當局を訪ひ關稅運賃などについていろいろ

『希望』を開陳する一方、新京の當業者とも親しく折衝して今後の取引を圓滑に有利に導からといふ、新京を終ると直ちにハルビンに向けて出發することになつてゐる

のが斷然優勢で

『關稅』運賃の關係さへうまくゆけば幾らでも安く、また幾らでも多く送ることが出來やう、勿論それには多大の犧牲も覺悟するわけだがそれは覺悟のまへです、ハルビンは既に浦鹽を經て取引をしてゐるのでこれは容易く出來ることと思ふ、何にしろ新京は始めてのことであり總督府も大乘氣で當局者一同ながながく以て意氣込んでゐます

視察團一行氏名

視察團一行の氏名は左の通りである

咸鏡北道廳水產係主任淵山貞▲咸鏡北道輸出鹽魚製造業組合長川本彰一▲同機船旋網漁業水產組合長守達誠三▲同副組合長飯澤淸▲同輸出鹽魚製造業組合監事崔壽城▲同評議員辛良國▲同長井甚作▲同輸出鹽魚製造業組合評議員黃鋼文▲同藤井大吉▲同清津水產協會長森野和一郎▲株式會社林兼商店支店長川上高一▲咸鏡北道城津水產物商崔濟三▲同清津府水產物商金裕禎▲同清津魚市場仲買組合員大鹿通三郎▲同機船旋網漁業水產組合理事森田隆市の諸氏

幾らでも安く

地理的には斷然優勢 來京した一行こもごも語る

この劃期的進出への意氣込み如何と來京した一行を訪へば代表格の咸鏡北道水産組合主事淵山貞、清津漁業組合長川本彰一兩氏はこもごも語る

今度の用向は從來直接何ら取引のなかつた新京方面へ大いに進出しやうといふので、これが調査に參つたものです、日本海方面では隨分魚貝類が獲れる、主として

『下級』のもの、例へば鰯、鰊といつたものが殊に多く鰯の如きは食用に供せず專ら肥料にしてゐるといふ現狀です、勿論このほかにも鮭鱒、カレヒ、貝類その他いろいろ獲れるがこれらを出來るだけ安價で、そうして多量に北滿へ送りたいといふのが吾々の考へで、主として滿洲人方面へ販路を開拓したいと思つてゐる、關稅關係とか運賃の如何が第一影響するので當局者にお目にかゝつて、高級のものは高い關稅

『運賃』も宜しからうが下級のものは出來るだけ低く願ひたいと思つて陳情する積りでゐます、かうして進出するには各個人々々でやつては粗製を送り、また販賣方面にも混亂を來たすやうになるので、ここに統制ある組合團体の手で萬遺憾なき方法を執らうといふのであり差しづめ鰊、鰯その他の鹽魚又は罐詰類といつた具合のものを送りたいと見本も持參して來ました、日本人方面に向く

『生魚』も結構ですがこれは統制が容易でありませんから各個人の手で扱はれることになるでせう、何にしろ敦圖線の全通によつて僅か一晝夜で來るのですから自然の趨勢として今後ごんごん進出するでせう、新京方面にては現在朝鮮各地および大連から這入つてゐるが地理的にいつて敦圖線を經る

女眞民族 渤海國の發掘を終へ

學術調査團一行の鳥山教授語る

渤海國の遺都東京城發掘の學術調査團鳥山城大教授以下十三名の一行は二十四日を以て發掘を終り、日本に引揚げる事となつたが、二十六日新京通過の鳥山城大教授は次の如く語つた

渤海國の遺跡東京城に就いての實地調査は明治四十二年及び大正十五年にそれぞれ專門家によつて爲されたが、何れも費用及び當時の軍閥の妨害に遭ひ大なる收獲を見ずして終つた、昭和六年ハルビン、ロシア博物館

『考古』學會のメンバーたる露人ポノソフ氏がかなり大規模に調査した事があるが、今回の東京城發掘の學術調査は二ケ中隊の護衛兵に護られ、前後三週間に亘り徹底的發掘調査を遂げた、從前幾度か爲された調査なるものは、發掘を行はず、單に地表のみを調査したものであつた、尤も一昨年ポノフ氏の行つたものはトレンチ(溝)を作つたが完全とは行かない、今回のは先づ一萬分の一の精密な地圖を作つて發掘を行つた、これにより

『今を』去る一千二百年より一千年以前に亘る渤海國十五代二百年間の絢爛を極めた王朝文化の遺跡を充分に見る事を得た渤海國は所謂女眞民族の國で、その文化は漢民族のそれとは非常に異つてゐる、往時の都城の測定を行つたが、大約東西一里六町三十間、南北三十二町二十一間あつた、東西の長さが南北のそれよりも長い事實は漢人の作つた都城とは正反對である、その都城内の各所を發掘したが何れも

『火災』に遭つた跡が歷然として殘つてゐた、當時の宮殿及び寺廟の床は全部漆喰で固められ、又佛像は悉く塑像であつた事が判明した、火災に會つてゐるので一つとして滿足なものがなく、何れも細々に壞れた破片のみであつた、羅髮(佛像の頭髮)の如きも小豆大に一つ一つ燒きそれをあとで佛像の頭にくつゝけたものらしく、その羅髮がザルですくふ位に出て來た、その他珍らしいものとしては佛像の瓔珞、瑠璃瓦の破片が

『發見』された、歷史に載つてゐる有名な南大廟祉の石燈籠はその壇を發堀して寫眞に收めた、石燈籠は高さ約五尺の石柱の上に火袋がついてゐる、一千年以前の石燈籠として珍らしいものである、自分等の調查發掘は武裝の護衛兵に護られながら全く命懸けで行つた毎日毎夜近くで銃聲が聞えた、東京城は我々が赴く直前の五月八日に匪賊襲來し、全戶數九百二十戶の中五百六十三戶迄燒かれたので市内は誠に慘憺たる有樣であつた

よくも降るく

雨降らぬ日がタッタ十日間 滿洲では全く珍しい

雨量の少い新京は珍らしく最近隔日の樣に驟雨に見舞はれ行人を惱まし買ひたての夏帽子を台無しにしたり白の夏服や白靴を滅茶苦茶にするのはまだよいとして御婦人の命から二番目の夏の晴着をびしよ濡れにしたり、ルーヂュの濃い

『明朗』なそのもの々樣なスマートな洋裝美人がハイヒールの靴をぎごちなさうに引きずりながらずぶ濡れになりマーチヨウくと黃色い聲をふり搾つて呼ぶ、など各所に笑へぬナンセンスが續出してゐるが六月に入つてから雨の降らぬ日は十日間あとの十七日間は雨が降り通したわけで、二十七日までの累計八十九三ミリこれを坪あたりにすると一石五斗六升一合になる、昨年よりは十三、三ミリ多く降つてゐるが

『大体』例年並、ただ大降りがなくちよいくく降つたのでいかにも雨の多い氣がするも右につき側候所では語る

氣壓の配置は梅雨に似たところもあるがそうではない七百六十ミリから七百六十二ミリの高壓獸がオホーツク海日本海方面に停頓し、天津、黃海方面の六十ミリから三十ミリの低氣壓が連續的に來る爲毎日雨が降るのです、梅雨期には七月の十日前後に入る事とならう

怪放送に對抗

百キロ放送計畫

【東京廿六日發國通】南京の怪放送に對抗のため、百キロの新放送局を東京、福岡に新設すべく九年度豫算に計上し、二年計畫で建設されることに決定した

新京局の採用試驗

新京郵便局では先に從事員の募集を行つた處應募者早くも三十五名に達したので二十七日これを締切り先づ持參の履歷書によつてで約半數をオミツトしのこりは廿八日午後一時より同局において人物試驗口頭試問及常識試驗として簡單な筆記試驗を行ひ採用者を確定するなは受驗者に對しては二十七日それぞれ通知を發した

自殺を装ふて

浮氣娘が家出の眞相 實は情夫と乳繰り合ふため 飛んだ世間騷がせ

「御主人樣何卒お許し下さい私は何んの欲望もありません、ただ樂しい天國に行きます」との遺書をのこして無斷家出した

『城内』西五馬路飲食店たこ宗雇女松井イワ(一八)さん假名の行方につき新京總領事館警察署では自殺を圖るものとみて直ちに各署に搜査手配をするとともに市內各所を搜査したところ東一條通巴旅館に投宿してゐるを二十六日發見したが自殺などは眞赤な僞りで實は情夫某氏と愛の享樂に耽るため主人の家では思ふ樣に樂しめず

『遂に』自殺を裝ひ家出したもので判明、なほ同女は非常な博愛家で數人の情夫をもち貞操を提供してゐたものである

好角家の血を湧かす

東京大相撲迫る トーナメント式で争覇戦

二大優勝盃の寄贈

二十七日太子堂で今度の東京大相撲歡進元聖德會幹部池之端新聞係記者立會、先乘りの放駒氏がトーナメントの割を決める抽籤を行つたが放駒氏赤羽氏は交々左の如く語つた

皆樣御待ち兼ねの大日本相撲協會橫綱玉錦大關武藏山大關清水川大一行三百名先場所雨天の爲め順延となり七月一日二日二日間新京神社境内に於て興行致す事となり栗原總領事荒木地方事務所長優勝カップの寄贈を受けました本年は

『取組』がトーナメント式となりましたから勝負も非常に面白くなります右優勝カップはどの力士の手中に歸するか、興味ある取組が見て頂く事が出來ます、尚優勝戰には觀覽者一般から優勝力士の豫想投票をして頂き的中者には一二三等一等二十圓二本、二等十圓三本、三等五圓六本、各等商品を手を景品として差上ます、但し的中者多數の場合は抽籤に依り等級を決定致します

優勝力士『豫想』投票用紙は入場の際木戸口にて御渡し致しますが景品は即時場内にて御渡し致します、總領事寄贈優勝カップは初日取組優勝力士へ、地方事務所長寄贈優勝カップは二日目取組優勝力士へ與へられることになつてゐます云々

愛鄕塾一味の公判

嚴戒裡に開廷

【東京二十六日發國通】井上日召等愛鄕塾一味の公判は、二十六日午前十時から開かれた萬一を恐れ、警官二百名で嚴重警戒された

射擊大會に若奧樣も參加

范家屯分會の催し

范家屯では最近在鄉軍人の激增につれて分會創立の聲が百五十名の鄕軍間に高まりつゝあつたが高橋署長の熱誠なる斡旋により在鄉軍人會としての

『最初』の光榮に浴した武藤元帥署名の「帝國在鄕軍人會范家屯分會」の名譽ある分會旗を押立て二十四日范家屯神社境內に於て嚴かなる分會發會式を擧行した、同會では早くも二十七日午前九時より平頂山において獨立第一回の射擊大會を開催し在鄉軍人は勿論時節柄全市民擧つてこれに參加し妻も銃取り應戰の非常時にそなへるべく奧若樣も交つて長銃短銃の引金を引いてゐる樣は

『滿洲』でなければ見られぬ涙ぐましい情景であつた、なほ終了後一同は豚汁に舌鼓を打ち和氣睦々裡に四時頃散會した

スマトラに激震

判明した死者六千

【バタビヤ廿六日發國通】スマトラ東南部サウスベンクーレン地方に激震あり、既に判明した死者のみで六千に達するとのことである

リンバーク夫妻の壯擧

【ニューヨーク廿五日發國通】リンバーク夫妻は八日間内にグリーンランドに向け飛行決行、更にアイスランド經由、北極圈を橫斷歐洲巴に向ふ筈である

多少よくなつたが 燒石に水の觀

一部斷水は當分そのまゝ 千噸計畫漸く完成

待たるゝ新京第四水源地の前年度持越し工事も豫定通り二十五日中にすつかり完成し二十六日から給水されるに至つた、これで從來の假給一日四百屯乃至五百噸が一躍凡そ千噸に倍加されたが、しかしこれだけではまだまだ充分とまでゆかず、今のところ嘆だ幾分緩和された程度に止まる、滿鐵水道係では當分成行きを見て現在の一部斷水を解除する意嚮だが何分現狀のまゝでは直ちに高地方面に影響を及ぼす憂へがあるので來月中旬第二期工事(本年度分)の一部完成するを待つて解除されることになるであらうと

家事講習所作品展

けふから開く

新京地方事務所主催の家事講習所作品展覽會は二十八、九兩日午前十時から午後九時まで露月町一丁目家事講習所内で開催されるが出品は女子供ドレス、ロンパース、アフタヌーン、イブニングドレス、刺繍モール人形、浴衣その他凡そ三百點の多數に上り、實費即賣することになつてゐる、なほ公園事務所出品の鉢植も即賣されるはず

傳染病患者

一、發生傳染病（自二十六日午後三時至二十七日午後三時）

赤痢 入船町 廣中アサ、猩紅熱常盤町川岡スミ子、パラチフス羽衣町少野瀨傳一、赤痢三笠町村木ミスエ、赤痢曙町高橋タキ、赤痢東五條通遠藤光司、赤痢梅ケ枝町石村正、赤痢吉野町秋田宗五郎、腸チフス入船町中喆國、赤痢日本橋通堀井キヨ、赤痢城內大經路藤田肇、赤痢城內大馬路內大熊保男、赤痢南嶺能田德一、赤痢南嶺中村照太郎、赤痢城內東五馬路常克倫一、

計十五名

累計二六名、現在入院數 三二名

吉凶禍福

△新京祝町二丁目二番地岩井捨吉氏長女スミエさん、十九日出生

△新京三笠町四丁目五番地永島ミヤさん、二十二日午後五時半死去

△蓬萊町一丁目一番地原田末子さん、二十三日午後五時死去

△新京東二條通五一番地中村勉さん、二十四日午後五時死去

△滿鐵沿線大屯附屬地久芳和子さん、二十四日新京醫院で死去

△大屯滿鐵道北無番地長谷川尚さん、二十六日新京醫院で死去

△新京中央通十五番地末松靜子さん、二十五日午後七時半死去

△新京東二條通二二番地田中金一郎氏二十六日午後七時五分死去

店員募集

外交員 一名
帳簿係 一名

希望者ハ履歷書持參本人來談年齡二十五、六歲迄市內二確實ナル保證人ヲ要ス

新京富士町三丁目七番地
滿洲醬油合資會社

賣シボレートラック壹臺

ポテ鐵板頑丈、エンヂン好調
毎日試運轉に應ず電話照介御斷り
富士町三ノ十三（朝日タクシー内）
藤

御挨拶

謹啓青葉の候尊堂愈々御淸祥之段奉賀候陳者不肖突然微恙に依り本月中旬より臥床其間滿大皮膚科本幡學士の應援を得診療上萬遺漏なからん事を期し申候も何分共御不便の點も有之と存恐縮の至りに御座候然處幸にして回復も早く本日より診療に從事致し得る事と相成候偏に平素御愛顧の賜と深く感謝仕候今後は自重自愛を以て業務に勵む可候間倍舊の愛顧賜り度御願申上候
略儀乍紙上を以て御挨拶申上候
六月二十七日
富士町二丁目
同仁醫院
鈴木誠一

◎大浪曲名人競演◎

當る廿八日より二日間 午後六時三十分開演

先づ在來の巡演團と御聽き競べを乞ふ！華やかなりし頃の大看板を羅列にして大宣傳を加へるにあらず眞の實力者が歩調を合せての大競演なり見よ浪界の巨頭、如雲あり友忠あり關東派隨一の名調子と稱へられ今賣出しの忠衛あり、聽け！此の競演を！

木村友忠
桃中軒如雲
木村忠衛

木村忠若
桃中軒如風
敷島小大藏
木村正かり
桃中軒小雲

破格 入場料
特別席 一圓五十錢
大衆席 一圓
軍人學生 六十錢
小人 三十錢

市內各所に割引券發賣中御利用を乞ふ
◎御婦人は特に今回に限り半額◎

長春座

近日開演

浪界の藝豪…聲調完璧
秘藏の珠玉篇に新作時局物發表公演
吉田奈良丸
助演幹部
美當軒峰月
廣澤晴海
長春座
上原演藝部

森永ミルクチョコレート
よい菓子を安心して買へる店
森永ベルトライン

新京商埠地の貸付規則內容
來る七月一日から改正

新京特別市の商埠地貸付規則は市政公署の手でいよく原案作製、近く民政部の許可を得て七月一日から實施されることゝなつたが新規則の內容は左の通りである

新特別市商埠地貸付規則

第一條　滿洲國人及外國人にして新京特別市商埠地內市有土地を借受けんとするものは本規則を遵守すへし

第二條　商埠地の等級及貸付料左の如し

特等地　一畝に付國幣　七十六圓
一等地　同　同　五十六圓
二等地　同　同　四十圓
三等地　同　同　二十四圓
四等地　同　同　十四圓
窖地　同　同　十六圓
耕種地　同　同　十圓

本埠地畝は官弓二百四十弓を以て一畝とし營造尺六千方尺とす

第三條　貸付料は四期に分ち一月、四月、七月、十月の各月十五日迄に三ケ月分を前納すへし

(但)貸付料を期日迄に完納せさるときは貸付料の十分の一の延滯料を徵收す爾後一ケ月を延滯する每に十分の一の延滯料を增徵し延滯二期に及ふときは貸付土地を回收すへし

第四條　土地を借受けんとするものは保證人二名連署を以て借地申込書を本署に提出すへし

第五條　借受人、法人又は團體なるときは代表者名義を以てすへし貸付後代表者更迭したる場合は直ちに屆出つへし、若し其の屆出を怠りたるときは前代表者責を負ふものとす

第六條　前條に依り貸付をなすときは貸付料の完納と同時に執照を下付す

前項執照を紛失又は毀損したるときは其の理由を說明し再交付方を本署に申出つへし本署は之れを公告し二ケ月を經過するも何等異議なきときは新執照を再交付す

第七條　前條或讓渡に因り新執照の發付を請求する場合は手數料國幣一元を徵收す爾後舊執照は之れを無効とす

第八條　借受人本市に居住せさるときは本市に居住し且つ本署の適當と認むる管理人を選定し管理人と連署を以て本署に屆出つへし

第九條　借受人又は管理人にして本署に屆出てたる住所に居住せさるときは本署の爲す通知又は指示は本署之れを公告し公告の日より七日を經過したる日を以て送達の日と看做す

前項の通知又は指示は送達の日より更に一ケ月經過し異議の申出てなきときは之れを承諾したるものと看做す

第十條　家屋建築の爲め借受けたる土地は借受けの日より(一ケ年)以內に建築を完了することを要す

前項の期間を經過し建築をなささるときは貸付土地を回收すへし此の場合は本署に於て實情を調査し延期を許可することあるへし

第十一條　借受地上に建築物其の他の施設をなす場合は豫め本署の許可を受くへし

第十二條　借受地上の建物を債務の擔保に供し又は他に讓渡せむとするときは債權者又は讓受人と連署の上本署に屆出て公證を受くへし

第十三條　借受土地は之れを轉貸し又は債務の擔保に供することを得す

第十四條　借受土地の全部又は一部を任意に轉貸したるときは其の土地を回收し且轉貸期間取得したる地上收益金額の一倍乃至三倍の違約金を追徵す

第十五條　本規則に違反し貸付土地を回收する場合借受人の受くる損害は之れを賠償せす又貸付料の滯納あるときは地上建物を競賣に附し其の代價を以て貸付料に充當し若し不足ある場合は更に追徵し剩餘金あるときは之れを返還す

第十六條　公共上又は都市計畫上必要ある場合は貸付土地を回收することあるへし

前項の場合地上建物其の他營造物は指定期間內に移轉すへし但し借受人の受くる損害に對しては相當と認むる金額を賠償することあるへし

第十七條　借受けたる土地を返還せむとする場合は原狀に復して返還するものとす但本署の許可あるときは此の限りにあらす

附則

第十八條　本改正規則は大同二年七月一日より施行す

大會雜觀
州外野珠

△今までの處撫順だけが唯一の土つかずチームの爲か新京對撫順戰最初から盛に野次が起る△應援なら大にいゝがきたない野次は見つともない△一回淺香右中間に見事なホームランをカツ飛ばして大に氣勢を揚げる△三回無死二三走者をおいて淺香ついに退いたが前回ホームランを打つてると言つても之であの際バンドに出さしむ可きと思ふ續く小野スクウイズに成功して一點だけは入れたがあのチャンスをつかんでもう一點欲しかつた△撫順もさるものピンチ來ると見て臨時に三ルイの成松が關村投手と交代したが時機を得た處置と言へる

△撫順九回最後の攻擊で成松先づヒットに出て一死後も走者一、二ルイに寄つた際佐藤右中間二ルイ打前成松の生還續く出島をホームすで刺殺したのは美事、カウントは三對三の同點となつて試合は白熱化した。恐らく今度の大會で一番エキサイトされた試合だつたらう△新京最後の攻擊ランナーは二人出たが二死となつて駄目と思はれたのに小幡弟左中間に大きな安打を飛して遂に美事撫順に止めを刺したは天晴れ△この試合最初から新京に元氣があり、撫順が押され氣味で點數は一點だが淺香最初のホームランは精神的に撫順軍の出鼻をくじいた△撫順投手を代へる事三人、對奉天戰の意氣なくジリジリと七俵を割られた形(白浪生)

浪曲三座長競演會

春座は二十八日から二晩木村友忠、桃中軒如雲、木村忠衞の浪曲三座長競演會がある一行には木村忠若、桃中軒如風、敷島小大藏、木村正かり桃中軒小雲などの新進が加はり入場料は特等一圓五十錢一等一圓で前賣券は特等三十錢一等二十錢の割引がある。如雲はお馴染の如雲一座志摩一晃と改名したが又元の名の如雲に歸つた新作ものゝ名人友忠忠衞は蓄音器のレコードでこれまたお馴染の人々、因に讀みものは

一、越後傳吉　木村忠若
一、雷電爲右衞門　桃中軒如風
一、樋口重三郎　敷島小大藏
一、夕立勘五郎　木村正かり
一、小栗判官　桃中軒小雲
一、滿蒙事變　桃中軒如雲
一、吽倉重四郎　木村友忠
一、小金井小次郎　木村忠衞

意外なる蹂躪を蒙った
(四十六)　黑頭巾評

白は、左隅へ打ち込む準備として、先づ「八十七」と覗いた。これは、黑「八十八」と粘ぐの一手である。

隅へ白から、色々と手段を弄されさうなのは見え透いてゐるのだが、まさか、「八十八」と白に衝き抜かせる譯には行かぬ。

白は愈々「八十九」と打ち込んで行つた。

それを、黑が「九十七」と受けて、白に「九十一」と突ッ張られては大變である。

黑「九十」も亦、已むを得ない所であらう。

で、白「九十一」と衝き當り黑「九十二」と約へ、白「九十三」と綽ね、黑「九十四」と一間飛んだ。

之を初心者は「九十七」なぞと約へるのであるが、さうすると、白「九十四」と綽ね時に、黑「百二」と約へた時に、白「九十九」と粘ぐ事になつて、

黑は幾分の損失を免れぬ。續いて、白「九十五」と當て、黑「九十六」と交換してから「九十七」と衝き出し黑「九十八」と約へ白「九十九」黑「百」白「百一」黑「百二」となつて白「百三」と斜走した。之で、白はもはや生きである

考へて見ると、黑は「七十四」の時に(い)と二石備へて置かなかつた計りに、意外なる蹂躪を蒙つたものである。

味よく生きる

それから、白「九十七」と突き出したのは、可なり考慮を缺いた悪手であつた。

これは、單に「九十九」と約へて置く所である。

すると、黑(ロ)白(ろ)黑(は)白「百七」といふやうな結果になつて外へ響かずに、味よく生きてゐるのである。

それを、粗忽にも「九十七」と突き出した爲めに「百三」と斜走せねばならぬ事となり、從つて、黑「百四」と頂けられ、白「百五」黑「百六」の時に、白「百七」と眼を持たねばならぬ。それで、黑は「百八」と盤つて仕舞つた。

損得不明

かう言ふ結果になつては、白は折角、黑地を削減しても、その代償を「百八」の方面で取り返されたやうなもので、大した利得とも思はれぬのであつた。

と言ふのは、白には、後で、黑から(に)と突まれて、「十三」「十七」の二子を切り取られる筋が殘つてゐるのであるから、それを勘定に入れると、どちらが損か得か解らない位のものである。

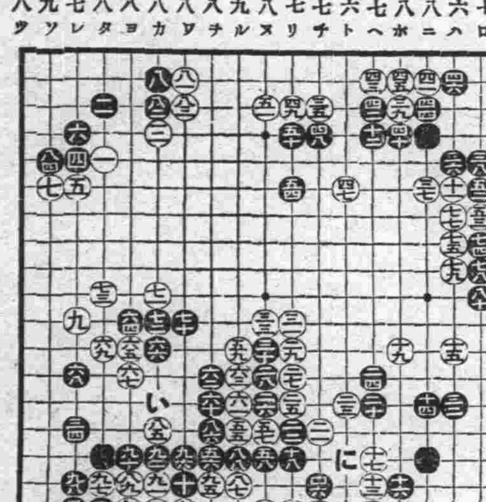
白が「八十九」と打ち込んで、それが生きになつたと思つて喜んだのも、ホンの束の間で、「九十七」の悪手の爲めに、これも殆んど解消されてゐるものと、今更ながら、碁の無限なる手筋の變化と、私等の知慧の淺薄さ加減とが思ひ合されて、呆然自失するより外はないのである。

だが、吾人は、常に、かういふ試練を經てこそ、上達もし怜悧にもなるのであるから、そんなに又ボンヤリするには當らないのです。

圍碁新手合　(三局の十)

三段　石塚行誠
三子　鶴岡隆

八七 ルノ十七　八八 ルノ十六　八九 ヨノ十七　九〇 ヨノ十六　九一 カノ十七　九二 カノ十六　九三 ヲノ十八　九四 タノ十八　九五 チノ十七　九六 ワノ十六　九七 タノ十七　九八 レノ十七　九九 ヨノ十八　一〇〇 ヨノ十九　一〇一 カノ十八　一〇二 レノ十八　一〇三 リノ十八　一〇四 チノ十八　一〇五 ヌノ十八　一〇六 チノ十七　一〇七 チノ十九　一〇八 ヘノ十八



ラジオ欄

廿八日(水)　新京
奉天前　一一、四〇五　講演
　滿內作戰に參加して　服部々隊
奉天後　四、〇〇　相場　レコード
　商業通信社
新京後　四、三〇　演藝
同　後　五、〇〇　講演
　協和會　五、王〇　大忠
同　後　五、三〇　ニュース(滿洲語)
東京後　六、〇〇　ニュース
　東京中央放送局編輯
新京後　六、二〇　演藝又は講演
同　後　七、〇〇　ニュース(英語)
同　後　七、一〇　ニュース(露西亞語)
同　後　七、二〇　ニュース(朝鮮語)
同　後　七、三〇　ニュース　氣象通報、放送局編輯及プログラム豫告
奉天後　八、〇〇　謠曲　道成寺(梅若流)
　シテ　岩村櫻所
　ワキ　中村久平
　ツレ　麥田チエ子
　地　奉天滿櫻會連中
東京後　八、二九
　八、三〇　時報
東京後　八、三一　ニュース
　八、四五　東京中央放送局編輯

新刊紹介

△調査彙報(六號)新京財界概況、三月中統計、四月中統計新京組合銀行業績等一部(金二十錢)發行所新京商工會議所

△滿洲評論(九二一號)時評、論說、個人團體、研究、雜纂、情報等一部金十錢、大連市淡路町七其社

入札

六月二十五日

スリーキャツスル(五〇本入)一〇個　一六圓四〇錢　源義舍
ゴム印　二五個　二〇圓〇〇錢　東北印書局
同箋　九〇〇冊　一七圓〇〇錢　近澤洋行
同　七〇〇冊　九九圓七五錢　同
赴任旅費請册　一五〇〇枚　二七圓〇〇錢　鮎川洋行
牛野紙　九〇〇冊　一五三圓〇〇錢　北原紙店
履歷用紙　一八〇冊　六五圓七〇錢　成文印書局
出張旅費清册　一五〇〇枚　二七圓〇〇錢　鮎川洋行
アート紙　半連　一二圓四〇錢　北原紙店
豫算整理簿　三〇〇冊　二三圓四〇錢　近澤洋行
法制局原本表紙　五〇〇枚　一〇圓〇〇錢　鮎川洋行
滿洲國教育年鑑編纂軌範並禮記錄四〇〇部　一七六圓〇〇錢　川口印刷所
禮教事業概要一、〇〇〇部印刷　二九五圓〇〇錢　同
八〇錢　二、〇〇〇冊　一九圓　文業官紙局
辭令簿　一〇冊　三三圓〇〇錢　近澤洋行
ラフ紙　一〇、〇〇〇冊　一三圓八〇錢　北原紙店
(落札)諸用處營繕料
△民政部及興安總署營繕所
電燈工事
(落札)一、五八八圓　松井電氣

鮮魚小賣相場

活鯛	九〇	カニ	二二
氷鯛	三一	アナゴ	二六
チヌ鯛	一七	アワビ	七五
小鯛	三一	シジミ	一〇
カツオ	五二	カマボコ	二一
ニベ	一一	ヤズ	二六
ヒラス	三六	ウナギ	九〇
サワラ	二一	スズキ	一六
サバ	一二	アジ	一二
カレ	八	ヒラメ	一三
マナカヲ	二一	ムツ	一六
カナガシラ	二四	ホーボ	一二
フカ	五	タコ	三二
甲イカ	七二	イセエビ	一〇〇
車エビ	四五		

新京日日新聞社
營業部
電三三〇〇番

お知らせ

毎度有難う御座います
皆様！お待ち兼ねの別館が全く出來上りました
新直輸入の美妓連も揃ひました
サービスは何應定評有る突貫サービス
外觀內容共全く面目一新改まりました
皆様の吾妻朗らかな慰安所
吾妻を御自由に御利用願ひます

城內西五馬路
料亭　吾妻
店一同

洋服なら「弊店へ……生地……裁斷……仕立
きつとお氣に召します
レデーメード高級品豐富入荷
エスヤ洋服店
新京吉野町二丁目
電話二六一九番

千代田生命
外務員招聘

我社は現代の滿蒙の趨勢に鑑み日滿親善と日滿經濟基礎融合のため日滿兩國人士に健實有利なる相互保險を勸め以て一は蓄財のため一は相互扶助のため左記各項に示す人士を求め其募集に當らしめんとす

〇年齡廿五歲以上の教養ある强健潑剌たる紳士を求む
〇日滿人にして兩國語に通ずるものは特に優遇す
〇希望者履歷書持參(午前十時まで 午後五時以後)御來訪ありたし
〇駐在地、新京、哈爾賓、チチハル、吉林、敦化及沿線各地

千代田生命保險相互會社
新京事務所
在中央通り國都ホテル內

營業品目
撫順炭、煙台炭、煉炭、本溪湖炭、
硫安、コールタール、ベンゾール、
クレオソート油、ピッチ、ナフタリン、
銑鐵、揮發油、

南滿洲鐵道株式會社
商事部 新京販賣事務所
新京東五條通

電話
所長室 三〇七八
販賣係 二二五〇 社內一九八〇
社員用炭係 社內一九九
石炭現場係 三三九〇
庶務係 二二五〇 社內一九八〇

開店御挨拶

昨年特急鳩食堂開店以來一方ならぬ皆々様の御引立を蒙り奉萬謝候然る處何分ホールの狹隘と設備の不完全の爲御客様の御不便少からずと存じ今回改築を企畫し此程漸く落成致候間時勢に順應し一層皆様の御期待に添べきカフエーとして本日開店仕候就ては舊に倍し御引立に預り度女給料理人等は申すに及ばず萬般の設備を整頓致皆々様の御來車幾重にも奉希候

祝町二丁目ノ三
サロンハト
電話三八四六番

富士屋タクシーノ特徴

(一)富士屋タクシーハ新車揃ヒニテ加フルニ最近一九三三年製最新式自動車ヲ數台購入乘心地ヨキコト此上ナシ
(二)運轉手ハ全部日本內地人ニテ關東廳免許證ヲ有スル技術優秀ナル者ノミ故、最モ大切ナル身體ノ輸送ヲ安心シテ托セルコト
(三)地理不案內、言語不通等ノ不便ナキコト
(四)優秀ナル運轉手十數名居リ晝夜兼行何時ニテモ御用命ニ應ジ得ル準備アリ
(五)從業員一同、迅速、親切、丁寧ヲ『モツトー』トナシ奉仕スルコト
何卒ドシドシ御用命ノ程願上マス

電話二〇九七番　富士屋タクシー

ガソリン販賣廣告

危險ナル(ガソリン)ヲ車庫ニ貯藏シテ心配スルヨリ何時デモ必要ニ應ジ機嫌ヨク供給スル「ガソリンスタンド」ガ亞細亞ノ赤具ヲ充滿シテ運轉手様ノ御出ヲ待ツテ居リマス

一ガロン　一圓十錢

各位

新京中央通五番地
富士屋ガソリン販賣部
電話二〇九七番

建築用タイル、高級美術タイル、ルーフイング、フエルト、ピツチ、衛生陶器、鉛管、鉛板煖房器具竝材料、アスベスト、各種保溫劑角又、石灰、フサ類
スタツコ、ロギブス、色土、砂、床砂、石膏、葛、富久壁、其他左官材料一式
最新式圖案セメントタイル製造
煖房換氣
給排水裝置
防水工事
設計並工事請負

島松商店新京支店
新京日本橋通五〇番地
電話③二八五八番

變幻黑船往來

禁轉載上映及上演

(作) 寺島柾史 (畫) 布施長春

第九十二回

血の手紙(十)

小屋へ立戻ると、山の老人は、さつそく飯のしたくにとりかゝつた。小屋の前に粗末なかまどがつくられてあつた。アイヌの獵人が置き去りしていつたとおぼしい土鍋や土瓶を小屋の中から持出してこれから酸模飯を焚いてくれるのだ。

『山中に隱棲されると、何かと不自由でございませうな』

白軒はカチウドのかたはらにうづくまつてそんなことを訊ねた。

『いや、これで里人のおもひがけぬ味があるものさ』

『食べものなぞ……』

『なアに、山には山の珍味佳肴がある。酸模米でも虎杖米でも、乃至は石筍でも長芋でも、羊乳草でも、手當り次第に食料となるウロ草や、蕗や、蕁は、ことのほかこの山中には豊富ぢや。また、延胡索の根もあれば、食土も無限ぢや。なまじ里へ出てあくせくと畑を打ち、網を引く氣にもなれぬよ』

巨きな體を猫背にして、カチウドは、かまどに火をたきつけてゐる。

『しかし……』

『うむ。いや、わしとて里を見限つたのではない。ただ里へ出ることができぬ。小樽場所の役人輩にこの山中へ封じ込められて、一歩も外へ出ることをゆるされぬのぢや。その昔わかれた、オロシアの軍艦の威容を、いまもなほ夢うつゝにみてをる。いや、この日頃あのアホーラスク號が幻となつてわしの眼前にうかび、かつは、極北の孤島で死んでいつたイサクの面影を、きのふもけふも夢にみるのぢや……なんの、里が戀しくないことのあるものか』

『……………』

白軒は、老人の顔にかすかに惆悵ののぼつて來たのをけつして見のがさなかつた。

『たが、その幻も、たゞに幻に終るらしい。せめて、あの輝かしい海の色を見、潮の高いかほりをいつぱいに吸つてみたいと、たゞそれだけにあこがれてゐるのさ。かなしいあこがれだ……』

『いや、それだけの望みなら、いと易いことわれらとゝもに、この山中をのがれ、南の海へ往かうではございませぬか』

『南の海?』

『函館の港です。あの明るい海には、外國の船が威容を正してうかんでをります』

『なに? 外國の船が?』

カチウドは、かまどの火を忘れて、向き直つた。

『箱館表は、この兩三年前、開港場となり、諸外國の船舶がしきりに往來してをります』

『して?』

『いかにも、オロシアの軍艦も時折りは來航し、交易をなしてゐる。つまり、御老體の重い使命が、いやあなたの辛苦艱難が實を結び、今では日本とオロシア國とは、表面親密な交際を續けてゐる』

『表面?』

『いかにも、お互の心のうちはわからぬが、表面だけなりと親交を續けてをる。いや、箱館の港は、昔と異つて、隨分と開けました』

『……………』

カチウドは、悲痛と歡喜との交錯した、ふしぎに重苦しい溜息をついたが、いきなり白軒の手を執つた。

『白軒どの、頼みます、頼みます……この老人を、どうかその箱館の海まで連れて行つて下され、ひと目でよい、その黒船の姿を、わしの眼に見せてくれ、なつかしい祖國の船、荒鷲の紋章のあるオロシアの旗を眺めさせてくれ。白軒どの、頼みます。……いや、わし一人の願みではない、この島の海のもくづとなつた、あのイサクもともに頼むのぢや。どうか連れていつて下され……』

いまは、酸模飯どころではなく生命がけの冒險だつた。

會席 御料理
大連西檢番
永樂支店
電話二一七九
吉野町三丁目五 長春座裏

お待ちかねの
うなぎ
かば焼どんぶり
出前迅速に致します
藪虎
電三四四五

おつかれ…と 心のうさの捨どころ
是非一度うれしの…へ
美妓好感 サービス満点!!
新京三笠町三丁目
會席お料理 嬉野
電話三八三〇番

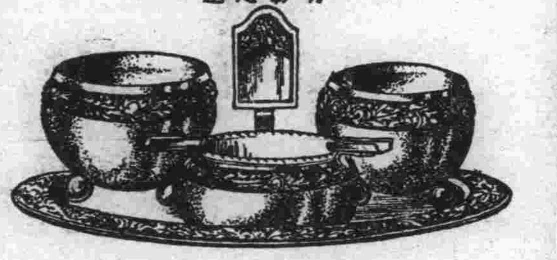
診療受付 正午より午後三時まで
内科 小兒科
杏林堂醫院
中島信之
電話二五二〇番
内科、小兒科 醫師 堂脇サト子
隨時往診の需に應ず

花も實もある
ホガラカなホール
美人揃ひのウエータ連のサービス振りを御覽下さい
ライオンカフエー
三笠町二丁目
電話三三七九番

齒科 口腔外科
早川醫院
院長 早川武夫
診療時間 本院 錦町二丁目 自午前八時至午後五時
分院 東三條通 (當分休診)
(日曜祭日正午迄、日曜祭日休診)

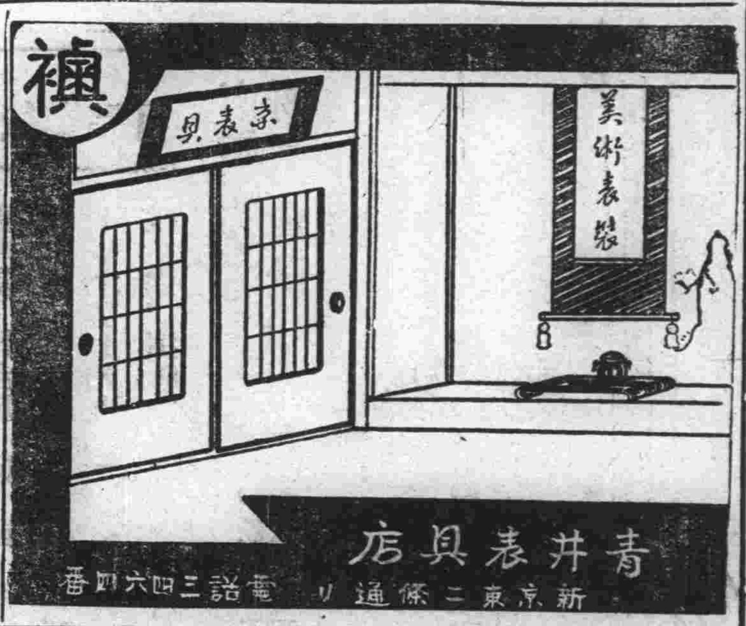
新京の青柳
新京一のニンキはツネに新京一のカチを有す
簡易輕快 調味卓越
鰻かばやき
割烹 鯛すき
食道樂
アオヤギ
祝町鮮銀北横
電話三〇九〇番

青金屬寶飾品
功勞表彰記念用品



新京日本橋通 金生號支店 電3842番
大連本店 大連山縣通
東京支店 東京

内科 小兒科 神經科
福島醫院
祝町太子堂前
電話二一九五八番
電話ダケハ夜十一時ヨリ朝六時マデ御遠慮ヲ願マス



新しき店で御滿足に出來ませんが宜敷!
御料理
美鳥
東三馬路五十四號

金融預金
親切確實な地場銀行へ
三笠町三丁目八番地
株式會社 新京銀行
電話二〇三三番 二九四四番

疊 襖
疊・襖製造
リノリユーム製造
ブラウインド部
公益商會出張所
吉野町一丁目十番地
電話二九一九番

北滿材紅松、吉林花崗石、川砂
在庫品豊富特に勉强仕候
新京室町三丁目七番地
東亞興隆公司
電話二八四六番
出張所(吉林三道碼頭江沿街一 哈爾賓一號子街四十號十二)

ノーチツプタイム開設
開店早々に拘らず毎日滿員の盛況を辱ふし厚く御禮申上ます就きましては皆樣の御晝食の御便宜を計る爲め左記の時間をノーチツプタイムとし御奉仕致して居ます精々御利用の程願ひます
午前十一時より午後二時まで ノーチツプタイム
一葉ランチ(紅茶附)金五十錢
レストラン 一葉
電話三九四一番
吉野町三丁目(長春座前)

損害豫防機關
取引先信用調査
縁談先身元調査
各種企業調査
人事秘密探偵
經濟事情内報
貸借整理代行
秘密嚴守 料金低廉 十餘年前創業 全國各地聯絡
新京老松町十一
新京興信所
電話三三五〇番

土木建築 請負業
合資會社 昭和土木
新京祝町五丁目二番地
電話長二九九三番

新荷着御案内
物干竿
内地竹箒
雨ガサ
長柄デッキブラシ
其他季節向き商品(在庫豊富)
食料品 大和通り
セトモノ
世帶道具
三浦洋行
電話二五六七番 三〇〇四番

内科、小兒科、産婦人科
善生堂醫院
日本橋通 電話三一七一番
入院隨意 (日曜祭日午後休診)
免許 茂マキノ
産婆 吉井サミ

土木建築、上下水道等勉强して御相談に應じます
設計 施行
新京工務所
中央通一 電話三三四一

入荷案内
新柄陳列
吉野町二丁目
(久) 村岡呉服店
電話二一二四番

御料理
八千代館
長春吉野町
電話三一九七 三〇四六番

銘酒 月瀬
釀造元 森川新京支店
曙町二丁目
電話三八〇八番

御料理
開花
電二一三六・二一〇三番